

* 会長エレクト研修セミナー配布資料一覧表 *

1	会長エレクト研修セミナー・米山セミナー・財団セミナープログラム
2	2023-2024年度RIテーマと地区目標
3	ロータリー賞の目標と達成方法に関する説明
4	2023-2024年度RI会長 ゴードンR.マッキナリー氏講演（国際協議会）
5	2023-2024年度RI会長 ゴードンR.マッキナリー氏経歴
6	2023-2024年度目標：ロータリーのビジョン声明
7	ロータリーの行動計画
8	2023-2024地区組織図（案）
9	2023-2024ガバナー補佐名簿
10	2023-2024年度クラブ会長・幹事
11	2023-2024年度ガバナー公式訪問日程（案）
12	国際ロータリー第2510地区2023-2024年度地区予算（案）
13	2023-2024年度地区カレンダー（予定表）
14	クラブ戦略計画書
15	戦略立案計画ガイド
16	MyRotaryのアカウント登録方法
17	ロータリークラブセントラルについて
18	2012-13年度田中作次RI会長作成資料
19	2019規定審議会クラブと地区に関する重要な変更
20	2022規定審議会
21	次期地区新会員研修小委員アンケート
22	国際ロータリー第2510地区危機管理基金規約（案）
23	ロータリー情報冊子のご案内
24	2023-2024年度RIテーマ・バナー（会長エレクトのみ）
25	2023-2024年度RIテーマ・バッジ（会長エレクト、次期幹事分）

2023-2024 年度
国際ロータリー第 2510 地区

会長エレクト研修セミナー
ロータリー財団セミナー・米山セミナー
プログラム



世界に希望を生み出そう

2023 3/25 (土)・26 (日)
会場 小樽経済センター

ホストクラブ：小樽南ロータリークラブ

2023-2024 年度 会長エレクト研修セミナープログラム

3月25日(土)

会場：小樽経済センター

第1日目

司会：次期地区代表幹事 斎藤 仁

10:00	登録受付開始	
10:30	開会点鐘	ガバナーエレクト 松浦 光紀
10:30	開会宣言・ホストロータリークラブ会長挨拶	小樽南 RC 会長 山村 弘一
10:35	国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」	
10:40	歓迎の挨拶	ガバナー 石丸修太郎
10:45	参加者の紹介	次期地区副代表幹事 石川 稔
10:50	ガバナーエレクト挨拶	ガバナーエレクト 松浦 光紀
10:55	基調講演「次年度 RI テーマ・地区テーマ、地区目標発表」	ガバナーエレクト 松浦 光紀
11:35	年間予定・公式訪問等の説明	次期地区代表幹事 斎藤 仁
11:45	2023-2024 年度地区予算案の説明	次期地区財務委員長 廣部 隆夫
11:50	次期地区新会員研修小委員会からのお知らせ	次期地区委員長 西方 洋昭
11:55	諸事お知らせ	次期地区副代表幹事 石川 稔

～ 昼食・休憩 ～

13:00	「戦略計画の必要性」	次期地区研修リーダー(PG) 嵯峨 義輝
13:30	「クラブ会長の役割と責務」	次期地区研修委員(PG) 福井 敬悟
14:00	「会員基盤の強化」	次期地区研修委員(PG) 小山 司
14:30	「地区の青少年奉仕の現状と課題」	次期地区青少年奉仕委員会委員長 西村 英晃

14:50 ～ 休憩・各分科会会場に移動とテーブル配置 ～

15:00	分科会(グループセッション)	
16:30	休憩 — 本会議場へ移動 —	
16:40	分科会感想発表	次期ガバナー補佐
17:20	諸事お知らせ	次期地区副代表幹事 石川 稔
17:25	閉会一点鐘	ガバナーエレクト 松浦 光紀

懇親会

会場 ニュー三幸

司会：拝田 昇

18:00	開会の挨拶	ガバナー 石丸修太郎
	歓迎の挨拶	PETS 実行委員長 岡崎 芳明
	乾杯	次期地区研修リーダー(PG) 嵯峨 義輝
	閉会の挨拶	ガバナーノミニー 出村知佳子
	ロータリーソング「手に手つないで」	次期地区幹事 伊藤 嘉英
	諸事お知らせ	次期地区副代表幹事 石川 稔
19:40	閉会	

2023-2024 年度 会長エレクト研修セミナープログラム

3月26日(日)

会場：小樽経済センター

第 2 日 目

ロータリー財団セミナー

進行：次期地区代表幹事 斎藤 仁

08:30 登録受付

ガバナーエレクト 松浦 光紀

09:00 開会点鐘

09:00 ロータリーソング 「奉仕の理想」

09:02 開会宣言

小樽南ロータリークラブ会長 山村 弘一

09:04 ガバナーエレクト挨拶

ガバナーエレクト 松浦 光紀

09:07 地区役員紹介

次期地区副代表幹事 石川 稔

進行：次期地区ロータリー財団委員 林 里紅

09:10 財団の概要

次期地区ロータリー財団委員長 松原 重俊

09:18 資金管理(シェア)・地区補助金とグローバル補助金の参加資格・災害救援基金

次期地区財団補助金委員長 大川 武志

09:33 財団奨学金・平和フェローについて

次期地区財団奨学金・平和フェロー委員長 大友 累

09:44 グローバル補助金・国際奉仕事業とのロータリー財団の連携・TAKE ACTION

次期地区国際奉仕・VTT 委員長 高張 秀人

09:55 ポリオプラスについて

次期地区ポリオプラス委員長 志田 勇人

10:06 カード推進について

次期地区カード推進委員長 大川 武志

10:16 寄付推進・認証、冠名基金について

次期地区財団資金推進委員長 黒川 篤

10:26 『私がであった財団プログラム』

モデレーター 羽部 大仁(パストガバナー)

◇地区補助金事業(クラブ)小樽 RC 遠藤友紀雄

◇地区補助金奨学金 清水一智子(学友)

◇国際親善奨学金(旧) 菅原 秀二

◇グローバル補助金(人道支援) 出村知佳子

◇世界ポリオデー(公共イメージ向上) 松倉 弘

10:52◆PHS 今年度認証者への感謝状授与

プレゼンター 羽部 大仁(パストガバナー)

10:55◆清水一智子さん(財団学友) 演奏披露

11:00 講 評

ガバナーエレクト 松浦 光紀

11:05 終 了

～ 休 憩 ～

米山セミナー

進行：次期地区代表幹事 斎藤 仁

11:15 開 会

11:15 ガバナーエレクト挨拶及び地区役員紹介

ガバナーエレクト 松浦 光紀

進行：次期地区米山記念奨学・学友委員長 入井 浩樹

11:25 ロータリー米山記念奨学事業のお話

(公財)ロータリー米山記念奨学会評議員(PG) 安孫子建雄

11:40 米山記念奨学生と世話クラブのふれあい

次期地区米山奨学生研修委員会委員長 真室 潤一

11:55 ロータリーの学びを母国の架け橋に活かす！

米山記念奨学生・札幌西ロータリークラブ テムベレルドルツ, ポロルツェツェグ

12:10 米山記念奨学事業について

次期地区米山記念奨学・学友委員長 入井 浩樹

12:35 所 感

ガバナーエレクト 松浦 光紀

12:45 講 評

ガバナー 石丸修太郎

12:55 閉会宣言

PETS 実行委員会副実行委員長 小笠原俊介

13:00 閉会-点鐘

ガバナーエレクト 松浦 光紀

会長エレクト研修セミナー 会場案内

小樽経済センター

7階フロアガイド



3月25日 会長エレクト研修セミナー

分科会

3月26日 財団・米山セミナー

4階フロアガイド

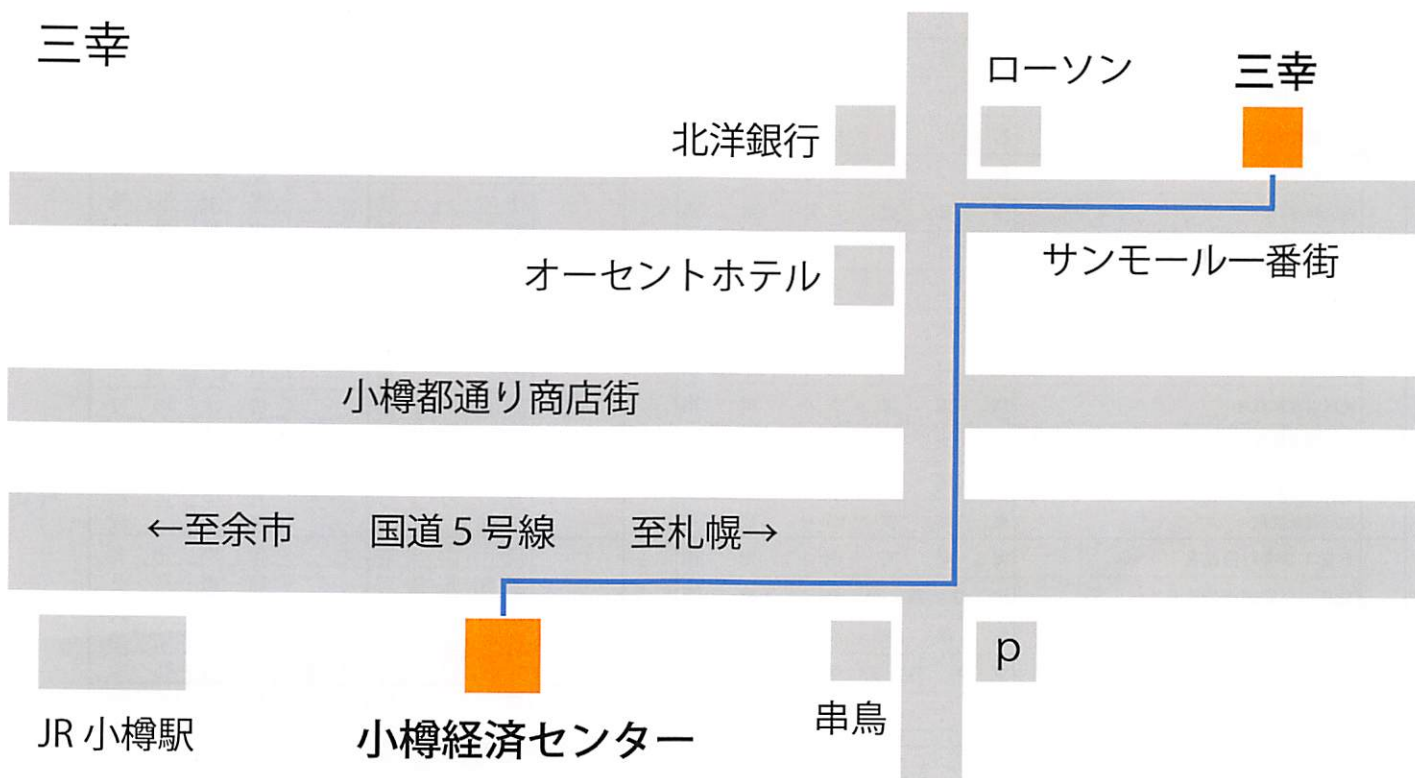


3月25日分科会

3月26日財団・米山セミナー第2会場

懇親会会場

三幸



	役 職 名	氏 名	クラブ名
地区役員	ガバナー	石丸 修太郎	札幌西
	ガバナーエレクト	松浦 光紀	小樽南
	ガバナーノミニ	出村 知佳子	札幌北
	ガバナーノミニ・デジグネート	玉井 清治	函館亀田
	地区研修リーダー(PG)	嵯峨 義輝	岩見沢
	地区研修委員(PG)	小山 司	札幌
	地区研修委員(PG)	福井 敬悟	札幌手稲
	地区青少年奉仕委員長	西村 英晃	恵庭
次期地区ガバナー補佐	第1グループ担当	成田 雅敏	深川
	第2グループ担当	宇戸 啓隆	赤平
	第3グループ担当	菊田 政徳	江別
	第4グループ担当	藤城 英明	札幌北
	第5グループ担当	山口 史朗	札幌東
	第6グループ担当	佐藤 慶一	小樽
	第7グループ担当	前田 利和	恵庭
	第8グループ担当	久保 佳幸	浦河
	第9グループ担当	鈴木 高士	登別
	第10グループ担当	宮村 拓郎	七飯
	第11グループ担当	赤石 智恵美	江差
	第12グループ担当	高橋 康則	苫小牧北
次期地区役員	直前RRFC(PG)	羽部 大仁	札幌南
	地区ロータリー財団委員長	松原 重俊	砂川
	地区財団奨学金・平和フェロー委員長	大友 累	札幌東
	地区財団補助金委員長	大川 武志	恵庭
	地区財団資金推進委員長	黒川 篤	札幌北
	地区ポリオプラス委員長	志田 勇人	札幌南
	地区国際奉仕・VIT委員長	高張 秀人	札幌手稲
	地区財団奨学金・平和フェロー副委員長	菅原 秀二	札幌大通公園
	地区公共イメージ向上委員長	松倉 弘	小樽
	地区財団委員	林 里紅	札幌北
	ロータリー米山記念奨学会評議員(PG)	安孫子 建雄	江別
	地区米山記念奨学・学友委員長	入井 浩樹	滝川
	地区米山記念奨学・学友委員	真室 潤一	札幌北
	地区代表幹事	斎藤 仁	小樽南
	地区副代表幹事/PETS副実行委員長	山村 弘一	小樽南
	地区副代表幹事	石川 稔	小樽南
	地区幹事	桂 正俊	小樽南
	地区幹事	伊藤 嘉英	小樽南
	地区幹事	拝田 昇	小樽南
	地区幹事	中山 仁史	小樽南
	地区幹事	半田 善行	小樽
	地区幹事	坂口 友朗	小樽銭函
	地区財務委員長	廣部 隆夫	小樽南
地区財務委員	鈴木 崇史	小樽南	
地区財務委員	川端 忠範	札幌西	
地区財務委員	栗原 清昭	札幌北	
ホスト	PETS実行委員長	岡崎 芳明	小樽南
	PETS副実行委員長	小笠原 俊介	小樽南
	SAA	佐藤 友美	小樽南
	副SAA	堀内 万記子	小樽南
	ホストクラブ幹事	井手 信治	小樽南
ゲスト	地区補助金奨学生	清水 一智子	
	米山記念奨学生	テムベレドルジ、ポロフツェフ	

グループ	クラブ名	会長エレクト	会場
1	深川	圓 浄 貴之	4階
	羽幌	竹内 秀樹	
2	留萌	武田 佳彦	
	赤平	早坂 喜幸	
	芦別	多田 康司	
	砂川	沢田 広志	
3	滝川	鷺尾 昌法	
	美唄	伊藤 智徳	
	江別	堀井 豪	
	江別西	宮崎 英治	
	岩見沢	江本 勝典	
	粟沢	伊澤 珠樹	
4	栗山	中田 信広	
	当別	小澤 繁晴	
	札幌	武田 龍太郎	
	札幌はまなす	福山 眞司	
5	札幌北	前田 元照	
	札幌モニック	姫野 芳安	
	札幌西	内田 芳史	
	札幌西北	伏木 淳	
	札幌手稲	西 智樹	
	札幌東	宮坂 勝文	
6	札幌清田	和田 一仁	
	札幌南	和 昌	
	札幌ライラック	長 沢 祐純	
	札幌真駒内	高 清 水和	
	札幌南	北 島 正之	
	札幌大通公園	大 谷 莊 佐	
	新札幌	オイドフバトバヤル	
	岩内	南部 賢	
	倶知安	井筒 徹	
	小樽南	中川 徹	
7	小樽	三 谷 繁男	
	小樽銭函	三 柄 裕司	
	蘭越	荻川 長生	
	余市	山田 一晴	
	千歳	北 條 篤	
	千歳セントラル	前田 浩志	
	恵庭	翼 月 秀則	
	北広島	川口 了久	
8	長沼	藤田 良司	
	由仁	花 輪 博一	
	えりも	大坂 直人	
	三石	傳法 貴司	
9	様似	橋本 勝司	
	駿内	原 博 昭	
	浦河	在田 恒昌	
	伊達	佐野 元健	
	室蘭東	松浦 敏美	
	室蘭北	中野 達雄	
10	登別	森 秀樹	
	洞爺湖	藤井 微也	
	函館	若木 康夫	
	函館魚田	小田 原香	
11	七飯	二本 柳 慶一	
	長万部	高木 和良	
	函館セントラル	松浦 仁	
	代理	吉田 幸洋	
12	代理	井上 正範	
	江差	浅野 賢	
	函館五稜郭	田畑 裕士	
	函館東	窪田 良弘	
12	北斗	吉村 昭夫	
	代理	山下 拓郎	
	白老	米塚 弘悦	
12	苫小牧	鈴木 武幸	
	苫小牧東	渡邊 武志	
	苫小牧北	佐藤 史典	
		菅野 秀俊	

ロータリー財団セミナー／米山セミナー出席者名簿（敬称略）

グループ	クラブ名	会長エレクト	次期クラブ財団委員長	次期クラブ米山委員長
1	深川	園 淨 貴 之	同 左	同 左
	羽幌	竹 内 秀 樹	武 田 弘 樹	同 左
	留萌	武 田 佳 彦	谷 口 普 彦	同 左
2	赤平	早 坂 喜 幸	阿 部 浩 保	同 左
	芦別	多 田 康 司	稻 津 寿 一	同 左
	砂川	沢 田 広 志	堀 江 和 美	同 左
3	滝川	鷺 尾 昌 法	上 田 秀 司	浮 田 優
	美唄	伊 藤 智 徳	坂 東 久 男	同 左
	江別	堀 井 豪 治	冨 永 政 博	奥 野 一 嘉
	江別西	宮 崎 英 治	細 田 克 美	西 脇 信 治
	岩見沢	江 本 勝 典	臼 杵 努 夫	大 西 健 夫
	栗沢東	伊 澤 珠 樹	藤 田 文 雄	同 左
	栗山	中 田 信 広	同 左	金 山 英 昭
4	当別	小 澤 繁 晴	幹事 山 崎 信 治	同 左
	札幌	武 田 龍 太 郎	同 左	同 左
	札幌はまなす	福 山 真 司	森 田 博	同 左
	札幌北	前 田 元 照	高 野 淳 也	高 杉 昇 太
	札幌モニーク	姫 野 芳 安	吉 井 千 博	川 内 玄 太
	札幌西	内 田 芳 史	小 川 正 人	大 崎 康 三
5	札幌西	伏 木 淳	代理 小 川 義 明	同 左
	札幌西北	西 智 樹	副会長 海 野 均	幹事 葛 西 純 一
	札幌手稲	宮 坂 勝 文	幹事 久 末 晃 介	同 左
	札幌東	和 田 一 仁	幹事 伏 木 進	藤 原 直 樹
	札幌清田	真 鍋 昌 市	三 浦 信 一	同 左
	札幌ライラック	長 沢 祐 純	森 剛 左	小 里 学 左
	札幌真駒内	清 水 和 義	同 及 川 恵 子	同 鈴 木 郁 子
6	札幌南	大 谷 荘 佐	村 上 和 輝	同 左
	札幌大通公園	オイドフバトバヤル	代理 賞 原 秀 二	三 浦 順 子
	新札幌	南 部 賢	同 左	代理 谷 地 中 勉
	岩内	井 筒 徹	同 左	同 左
	倶知安	中 川 徹	尾 形 智 磨	同 左
7	小樽	滝 谷 繁 男	代理 関 光 治	田 中 良 和
	小樽南	三 栖 裕 司	幹事 山 谷 廉 弘	同 左
	小樽銭函	笈 川 長 生	坂 口 友 朗	上 村 百 合 子
	蘭越市	山 田 一 晴	小 澤 修	同 左
	余市	北 條 篤 篤	笹 浪 淳 史	浦 田 治 左
8	千歳	前 田 浩 志	代理 宮 川 浩 二	同 左
	千歳セントラル	望 月 秀 則	高 野 悠 志	同 左
	恵庭	川 口 了 久	大 川 武 志	中 川 富 雄
	北 廣 島	藤 田 真 司	大 谷 恵 一	同 左
	長 沼 仁	花 輪 博 一	望 月 良 典	同 左
9	由 仁	代理 大 坂 直 人	菅 世 使 恵	阿 部 克 門
	えりも	傳 法 貴 司	同 左	同 左
	三石	橋 本 勝 司	志 田 力 一	同 左
	様似	原 博 昭	小 林 栄	同 左
	釧路内	在 田 恒 昌	同 左	同 左
10	浦 河	佐 野 元 健	同 左	工 藤 一 康
	伊 達	松 浦 敏 美	同 左	同 左
	室 蘭 東	中 野 達 雄	同 左	同 左
	室 蘭 北	森 秀 樹	代理 古 川 真 之	同 左
	登 別	藤 井 徹 也	芥 藤 崇	同 左
11	洞 爺 湖	若 木 康 夫	仲 川 弘 登	同 左
	函 館 セントラル	小 田 原 香 織	同 左	同 左
	函 館 館 森	二 本 柳 慶 一	代理 野 口 純 平	同 左
	函 館 龜 田	高 木 和 良	代理 堀 た け 子	代理 岩 川 信 子
	森	松 浦 仁	長 瀬 敏 文	同 左
12	七 飯 部	吉 田 幸 洋	同 左	同 左
	長 万 部	井 上 正 範	同 左	同 左
	函 館 セントラル	浅 野 翼	同 左	同 左
	江 差	田 畑 裕 士	伊 藤 武 博	代理 大 口 範 晃
	函 館 五 稜 郭	窪 田 良 弘	代理 廣 田 友 博	村 田 信 吾
12	函 館 東	吉 村 昭 夫	國 谷 大 輔	同 左
	函 館 北	山 下 拓 郎	同 左	同 左
	北 斗	代理 米 塚 弘 悦	同 左	同 左
12	白 老	鈴 木 武 幸	加 藤 泰 久	同 左
	苫 小 牧	渡 邊 武 志	幹事 尾 野 仁 昭	同 左
	苫 小 牧 東	佐 藤 史 典	小 幡 直 樹	同 左
12	苫 小 牧 北	菅 野 秀 俊	岡 田 秀 樹	同 左
	苫 小 牧 北	菅 野 秀 俊	岡 田 秀 樹	同 左

Rotary



2023-24 年度 RI テーマ

「世界に希望を生み出そう」

(CREATE HOPE in the WORLD)



世界に希望を生み出そう

2023-2024 年度 国際ロータリー第 2510 地区目標

国際ロータリー第 2510 地区

2023-2024 年度ガバナー 松浦 光紀

「地域に希望を育てよう」

地区目標

1. クラブの戦略計画を打ちたて、会員増強を実現しよう
2. ポリオデーに参加しよう
3. 地域に根ざした青少年奉仕を充実させよう
4. オンリーワンチャレンジを見つけよう

重点項目

- ◎女性会員比率 10%達成
- ◎ローターアクトの推進
- ◎心の健康(メンタルヘルス)づくりを目指す

2023-24 年度 RI テーマ

「世界に希望を生み出そう」

(CREATE HOPE in the WORLD)



世界に希望を生み出そう

2023-2024 年度 国際ロータリー第 2510 地区目標

国際ロータリー第 2510 地区

2023-2024 年度ガバナー 松浦 光紀

「地域に希望を育てよう」

地区目標

1. クラブの戦略計画を打ちたて、会員増強を実現しよう
2. ポリオデーに参加しよう
3. 地域に根ざした青少年奉仕を充実させよう
4. オンリーワンチャレンジを見つけよう

重点項目

- ◎女性会員比率 10%達成
- ◎ローターアクトの推進
- ◎心の健康(メンタルヘルス)づくりを目指す

ロータリー賞の目標と

達成方法に関する説明



ロータリー賞は、各年度に優れた取り組みを行ったクラブを表彰するものです。ロータリー賞の目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブがロータリー賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、クラブが正規に RI に加盟していることが条件となります。ロータリー賞の受賞資格である「正規に RI に加盟している」とは、RI からのクラブ請求書の金額を遅延なく全額支払ったクラブを意味します。クラブが RI 請求額を遅延なく支払っているかどうかは、My ROTARY の「クラブの運営」>「クラブの財務」の下にあるクラブの未納金残高（毎日更新）レポートでご確認ください。（このレポートで未納金残高が 0 ドルとなっている必要があります）。1 月中旬または 7 月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかにお支払いください。

ロータリークラブのリーダーは、ロータリー賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにあるのの目標のうち少なくとも半分の目標を選ぶことができますこのような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります

ロータリー賞を達成するには以下を行う必要があります：

- ロータリークラブ・セントラルを開く
- 目標の内容を確認する
- その中から少なくとも半分の目標を選択する
- 選んだ目標を達成する
- 6 月 30 日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する

ロータリー賞の目標と 達成方法に関する説明



ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「目標設定・確認センター」をクリックし、年度を選び、「すべて」をクリックしてください。

目標	目標の詳細
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
会員と参加促進	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されている ¹
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
新会員の推薦	本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区研修への参加	地区で行われる研修／セミナー／協議会などに出席するクラブ委員会委員長の数
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括10,000ドル以上の寄付の件数

¹2023-24 ロータリー年度からの新たな目標

ロータリー賞の目標と

達成方法に関する説明



目標	目標の詳細
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に 10,000 ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知または恒久基金に 1,000 ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
奉仕プロジェクト	本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
ローターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャルまたは対面形式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャルまたは対面形式でクラブが派遣する青少年交換学生の数
RYLA 参加者	本ロータリー年度に直接対面式またはバーチャル形式でクラブが支援する RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）参加者の数
クラブ戦略計画	クラブにはクラブ独自の戦略計画（長期計画）があるか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
親睦のための活動	本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数

ロータリー賞の目標と 達成方法に関する説明



目標	目標の詳細
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか
クラブのプロジェクトのメディア掲載	本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	本ロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料（ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料）を使用した回数



2023-24 年度テーマ講演

ゴードン R. マッキナリー

国際ロータリー会長エレクト

2023 年 1 月 9 日

ロータリー会員として今ほど素晴らしいときではないでしょう。私たちはロータリーで素晴らしく歴史的な年度の真ただ中にいます。正直なところ、この年度を早く終わらせたいと思う人はいないでしょう。

ですから、終わらせるのではなく、新しいはじまりを作りだそうではありませんか。年度の扉を閉めるのではなく、次年度への橋を築こうではありませんか。なぜなら、川が流れているなら、それを渡る方法があればありがたいからです。

私はかつて毎日、エディンバラにある私の歯科医院に車で通勤し、フォース川にかかるいくつかの有名な橋を通りすぎるときに、その例を目にしていました。これらの橋をご存知の方もおられると思いますが、これらは見事なエンジニアリングの象徴です。

フォース鉄道橋は、1890 年に開通しました。

フォース道路橋は 1964 年、最近ではクイーンズフェリークロッシング橋が 2017 年に開通しました。フォース橋の鉄道橋と道路橋を見ていつも感動するのは、これらがビジョンをもつ人たちによって建てられたということです。それは、けっして会うことのない人たちのためのビジョン、けっして知り合うことのない人たちのためのビジョン、それによって生活が改善される人たちのためのビジョンです。そのビジョンは、フォース橋の場合のように、建設から 133 年経った後も、利用者たちからありがたがられています。ロータリーの私たちのビジョンが、奉仕を受ける人たちからありがたがられているように。

今、ご自分の頭の中で橋のロゴを思い浮かべ、それがテーマと関連しているだろうと思っている方がいたら、そこでその考えをやめてください。たとえ話がすべてテーマであ

るわけではありません。同じように、次年度に皆さんが行うすべてのことが、これから発表するテーマの推進と支援にかかわるわけではありません。

私たちは、絶妙なタイミングでリーダーシップの手綱を渡されました。今は歴史的なときであり、ロータリーが世界の注目を集め、現在の期待をはるかに超えた可能性への道を示す機会が訪れています。しかし、私たちの最も優れた仕事のいくつかは、ほかの人たちの継続的な取り組みをサポートすることであるかもしれません。ジョーンズ会長とほかのロータリーリーダーたちが始めたことを土台として、今後さらに大きな成果が成し遂げられるようにしていきましょう。これからの私の仕事、そしてすべてのロータリーリーダーの仕事の多くにおいては、継続が重要となります。

継続とは、以前のリーダーたちのよいアイデアを前進させることを意味します。

私たちは詩人マヤ・アンジェロウの次の言葉からインスピレーションを得るべきです。「続けましょう／自分らしくあるために／思いやりある行いで／不親切な世界をあとと言わせるために」

過去数年間、ローターアクトに力を与えると約束し、それを実行してきたロータリー会長たちの継続へのコミットメントを、私たちは目にしてきました。その結果は驚くべきものです。ローターアクトたちは引き続き、ロータリーで全面的なパートナーとなるだけでなく、リーダーとなることへの熱意を示すことで、私たちに勇気づけています。ロータリークラブとローターアクトクラブが互いに協力し、支えあう新しい方法を見つけ続けられるかどうかは、私たちにかかっています。

継続のもう一つの優れた例に、女兒のエンパワメントがあります。ジョーンズ会長は、メータ会長のプログラムを継続することでこの素晴らしい模範を示しました。この取り組みは、多くの点でロータリーが長年積み重ねてきたものであり、メータ会長がそれに名をつけて拡大させたのです。私の孫娘アイビーとフローレンスのように、世界中の少女が強く、十分な能力を身につけた女性へと成長できるよう支援するために、私はこれらの会長の仕事を引き継いでいくことを明確にしました。

私はまた、すべての行いにおいて多様性、公平さ、インクルージョンを促進するためにロータリーが遂げてきたすべての進歩を全面的にサポートしたいと考えています。会員数は非常に重要ですが、DEIを全面的にサポートすることは、単に会員数を増やすことを意味するわけではありません。DEIの最も重要な側面は、ロータリーを、どこからであれ最高の人材、最高のアイデア、最高のパートナーシップを受け入れるオープンでインクルーシブな組織にすることです。人びとがロータリーを見たとき、そこに自分

自身を見ることができるよう必要があります。そうなることができるかどうかは、私たち次第です。

継続にはほかにも二つの側面があり、それらは皆さんの活動にとって極めて重要となります。一つ目は、ポリオです。ポリオの根絶が依然としてロータリーの最優先事項であることはご存知だと思います。「ポリオのない世界」という夢を追い続け、多くのことを成し遂げてきたこの35年間を、私たちは誇りとすることができます。

根絶の実現にどれだけ近づいているか、ビル&メリンダ・ゲイツ財団からの上乗せを全額得るために最低5,000万ドルを集めることがいかに重要であるかを毎年繰り返し言わたら、疲れるのも無理もないと承知しています。今、私たちに必要なのは、さらなる挑戦かもしれません。現在、ポリオ根絶キャンペーンに寄付しているロータリー会員は約12人に1人に過ぎず、毎年寄付しているクラブも5分の1を下回っています。

最近、世界の主要都市でポリオが発生したことで、この恐ろしい病の根絶に再び注目が集まっています。根絶が実現した暁には、ロータリーは大きな歴史的称賛を受けるに値します。

ですから、各年度に何をすべきかではなく、それを超えて考え、できるだけ早く実現するために必要なあらゆるリソースを私たちが提供すべき時が来ています。新たな緊急感を生み出し、世界の子どもを脅かす流行がさらに発生する前にポリオを根絶できるという希望を生み出すために、皆さんの力が必要です。ロータリーの夢を現実のものとするために、皆さんの力が必要です。

ポリオワクチンの開発者であるジョナス・ソーク博士の次の賢明な言葉に、耳を傾ける必要があります：「希望は、夢を現実にしたいと強く願う人たちの夢、創造力、そして勇気の中にあります」。この言葉は、私たちのすべての活動にとって意味があり、ロータリー行動計画のあらゆる側面に当てはまります。この行動計画は、希望を生み出し、変化に必要な知識と勇気をロータリー会員に与えるものです。これを成し遂げるには、

- 既知の成果と実証された証拠に基づいて奉仕プロジェクトを立案する方法について会員に話す必要があります。
- 互いに、そして私たちが奉仕するすべての人とオープンで、インクルーシブで、思いやりのある心をもって接しましょう。
- 世代や国境を超えて活動し、関係を築くためのあらゆる機会を探し求めてください。

- 世界に持続可能な変化を生む新しいアイデアや視点を、進んで受け入れてください。

そのために、ロータリー行動計画の目標においてほかのロータリアンと協力していただけることを願っています。なぜなら、そうするのがリーダーシップにおける継続の最良の手本であり、ロータリーのこれまでの最良の部分を土台としてさらに素晴らしいものを生み出すことだからです。

行動計画のうち、皆さん全員に既に暗記してほしいと思う部分があります。それはこのビジョン声明です：「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」。行動計画を受け入れ、実行するための現実的な方法をクラブに提供することこそが、地域社会で持続可能な変化を生む最善の方法です。

ここで話の焦点を、世界と自分自身の中に持続可能な変化を生むという、ビジョン声明の二つの要素に当てたいと思います。そのために、これらのビジョンを実現させる二つの具体的で有望な方法に重点を置きたいと考えています。

一つは、平和にさらなる主眼を置くことです。ロータリーを創始し、築いてきた先人たちは、ロシアが始めた残忍な戦争に直面するウクライナの人びとのために過去1年間に私たちが行ってきた懸命な支援活動を、きっと誇りに思うでしょう。

過去に何度もそうしてきたように、ロータリーは歴史の呼びかけに応え、人道支援を最優先してきました。惜しみなく寄付し、仲間を一心にサポートし、ウクライナの人びとから尊敬を集めてきました。ウクライナで大勢が入会し続けていることは、入会と会員の参加促進について大切なことを示唆しています。しかし、ウクライナ人にとってもロシア人にとっても、平和が実現するまでは本当の安らぎは訪れないことは明らかです。同じことが、イエメン、アフガニスタン、シリア、そして世界のほかの数十の紛争地域にも当てはまります。

平和とは、希望が根づくための土壌です。

人びとの間に新しいつながりを築き、共通点を求めて新しい機会を見つけるたびに、この土壌が耕されます。これからの1年間、私たちはバーチャルな国際交流を導入します。これについては、今週後半にお知らせします。

ロータリーでは、平和は受動的な夢ではなく、懸命な活動、築かれた信頼、そしてしばしば難しい対話の結果として生まれるものです。平和は粘り強く、勇敢に実践しなければ

ばなりません。人類が立てることのできる最も勇敢な目標は、平和の追求です。ロータリーでは、すべての重点分野にわたる全活動が、希望を築く一助となり、それによって平和と償いが可能となります。

2006年、私はタイのバーン・タリングチャン村を訪れました。そこでは、2004年末の津波の後で、ロータリー会員が新しい家や集会場、保育所、医療施設の建設にあたっていました。そこで、ある女性が私に近寄ってきました。悲劇に直面した彼女は、やつれた様子でした。その女性は、私に美しい貝殻をくれました。

この貝殻は彼女が30年以上持ち続けていたものだと思います。数少ない所持品の一つだったこの貝殻を受け取ることを、最初はためらいました。しかし彼女は、ロータリーがしてくれたことへの感謝のしるしとして受け取ってほしいと言いました。後日、私は再びその女性に会い、彼女が津波で夫、娘、息子を失ったことを知りました。津波がすべてを奪ったのです。家族、家、生計を失い、そして何よりも、生き続ける希望と理由を失いました。しかし彼女は、地域社会を建て直すロータリーの活動のおかげで前向きな気持ちを取り戻し、希望が与えられたと言いました。

これは美しい貝殻です。私が次年度のテーマとその意味を検討していたとき、この貝殻だけでなく、存命するスコットランドの最も偉大なアーティストの一人で、Jolomoとしても知られるジョン・ロウリー・モリソンさんがよく使用する色にも引き付けられました。私は長年、彼の作品を愛し、収集してきました。ネクタイとスカーフの色を選んでいたとき、後ろのスクリーンでご覧いただけるように、そこに世界の色を反映させ、さらに重要なこととして、次年度にロータリーが注力すべきことを反映させたいと思いました。

タイの女性との思い出とこれらの色から、私は、今私たちが何をなすべきか、どんな行動を呼びかけるべきか、テーマは何であるべきかに気づきました。そこで、2023-24年度テーマは「世界に希望を生み出そう」であることをここにお知らせします。

世界に希望を生み出そう。これが、ロータリーが世界に変化をもたらす方法です。私たちは、一つずつ新たな希望を生み出しています。このテーマはまた、自分自身の中で同様の変化を生むのを促す方法を説明するものでもあります。なぜなら、地球上の多くの人にとって、希望を失う理由は物質的な貧困だけではないからです。私たちは皆、自分たちの幸せを脅かす課題に直面しています。平和の実践に大きな勇気が必要であるのと同じように、誰かに助けを求めたり、助けを必要としていることを認めたりすることも勇気ある行動です。

新型コロナウイルス流行の結果として、これまで以上に多くの人々が傷ついています。多くの人が身近な人を失ったり、社会的つながりを断たれたりしています。分裂が広がり、つながる機会が失われています。最も傷ついている世代の一つが、教育や対人スキルを身につける機会が妨げられた子どもや若者です。さらに悪いことに、世界の多くの地域では、助けを求めること、特にメンタルヘルスの助けを求めることは弱さであると考えられています。しかし、真実から目をそむけることはできません。自分の弱さを認め、すべての答えを知っているわけではないと認めるのは、勇気が要ることです。

助けを求めることは勇気ある行動であり、幸せへの道を求めることは、さらに勇気が要ることです。

今週の後半、私がメンタルヘルスのトピックを重視する理由をご説明します。次年度、そして願わくばそれ以降も、ロータリーの会員だけでなく地域社会の人びとのためにメンタルヘルスのシステムを改善するいくつかのステップについて話をお聞きいただきます。私は、ロータリーが会員と奉仕を受ける人の両方を支える組織として知られるようになってほしいと思います。メンタルヘルスの専門家なら誰もが口をそろえてこう言うでしょう。ほかの人を助けることで、本質的に自分自身が助けられるのだ、と。

ほかの人を助けることで、ストレスが軽減され、気分がよくなり、私たち自身のメンタルヘルスと幸せのためにもなることが、圧倒的な証拠で示されています。その中で培われる友情は、素晴らしい連帯意識と仲間意識を育み、それ自体がメンタルヘルスと幸せに欠かせない要素となります。

ですから、次年度の私たちの計画は、世界に平和にもたらし、紛争の影響を受けた人びとを癒すこと、そして、私たち自身の内面的な闘いと向き合うためにお互いと地域社会を支え、助けを求めることに対する社会的な偏見をなくすことです。

これらの活動すべてにおける目標は、破壊的な紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば、私たち自身のために持続可能な変化をもたらすことが可能となります。ロータリーは、平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とすることを継続すると同時に、変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます。あらゆる地域からのロータリーのリーダーである皆さんに、世界に希望を生み出すよう、心からお願い申し上げます。

2023-24 年度国際ロータリー会長にゴードン R. マッキナリー氏が選出される



ゴードン R. マッキナリー氏（サウスクイーンズフェリー・ロータリークラブ会員）が会長指名委員会により 2023-24 年度国際ロータリー会長として選ばれました。

2023-24 年度国際ロータリー会長の指名委員会により、スコットランド、サウスクイーンズフェリー・ロータリークラブ会員のゴードン R. マッキナリー氏が選ばれました。対抗候補者が出ない場合、10月1日に会長ノミニーとして宣言されます。

マッキナリー氏は、新型コロナウイルス流行の中でテクノロジーを取り入れたロータリーの適応力を高く評価。ロータリーが今後も成長し、人びとの参加を促していくには、ロータリーの過去の慣習の最も良い部分と組み合わせてこのアプローチを継続していくべきだと述べています。

「私たちは、地域社会で互いを思いやる意思があることを学びました。ボランティアという概念を最近受け入れた人たちが今後も奉仕していけるように、これらの人にロータリー入会を奨励する必要があります」とマッキナリー氏。

また、オンラインでのシニアリーダーとクラブの直接的なコミュニケーションは、好ましい変化として今後もロータリーに残していく必要があるとも述べました。その一方で、「より多くの交流を促進するには対面での会合も依然として重要」と加えています。

会員増強の最善の方法は「エンゲージメント（参加／関わり）」であるとするマッキナリー氏は、クラブをより良くサポートするには、国際ロータリー、地域リーダー、地区チームのすべてがクラブと関わりあう必要があると述べています。また、ソーシャルメディアを通じたエンゲージメントによって、ロータリーのブランドがより強くなり、ロータリーがもたらす機会を多くの人に知ってもらうことができる、また、政府・企業・その他の団体のエンゲージメントがあることで有意義なパートナーシップが築かれる、とも述べています。

より積極的なエンゲージメントがあれば、「会員基盤だけでなく、より有意義な奉仕をする能力においてもロータリーが成長できる」とし、「会員は組織の活力源です。新しいスタイルのクラブを設立するために、現在可能となっている柔軟性を活用することを奨励していきたいと思います」と語ります。

ダンディー大学を卒業（口腔外科）し、エディンバラで歯科医院を開業。英国小児歯科学協会の元会長のほか、学術分野で数々の役職を歴任。長老派教会の元長老、クイーンズフェリー教区元理事長、教会総会元役員。

1984年にロータリークラブに入会。グレートブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー（RIBI）の会長と副会長、国際ロータリーの理事と各種委員会の委員長を歴任。現在は2022年ヒューストン国際大会委員会のアドバイザーおよび運営審査委委員会の副委員長。

妻のヘザーさんとともにメジャードナーおよびベネファクターとしてロータリー財団を支援し、遺贈友の会の会員でもあります。

2023-24年度目標

ロータリーのビジョン声明

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」



優先事項1「より大きなインパクトをもたらす」の目標

1. ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調する。
2. ロータリー財団への寄付を行うクラブとロータリー会員の総数を増やすとともに、年次基金とポリオプラスへの寄付を増やし、2025年までに恒久基金を20億2,500万ドルに成長させる。
3. 特にロータリーの重点分野においてクラブ、地区、国際プログラムとプロジェクトが成果を上げられるようにし、その成果を測定する。

優先事項2「参加者の基盤を広げる」の目標

1. 既存のパートナーシップを強化し、新たなパートナーシップを築くことで、ロータリーの国際的な立場を向上させる。
2. 革新的なクラブや参加を促す経路を確立し、発展させる。
3. ロータリーとロータリー会員は世界を変える行動人であるという認識と理解を高める。

優先事項3「参加者の積極的なかわりを促す」の目標

1. 個人的成長、リーダーシップ開発、奉仕、ネットワークづくりの機会を通じて、ロータリーの中核的価値観を支える会員参加促進の手段を強化する。
2. 入会后1年以内に退会する新会員の数を減らす。
3. 特にロータリークラブ、ローターアクトクラブの参加者の連携を強める。
4. クラブ、リーダーシップ、およびロータリーファミリー全体で、多様性、公平さ、インクルージョンへのコミットメントを強化する。

優先事項4「適応力を高める」の目標

1. ロータリーのプログラムとロータリーが提供する体験を見直し、その妥当性と効果を確実にする。
2. バーチャルでのつながりの活用を支援・奨励することで、対面式の会合、研修、ファンドレイジング、奉仕プロジェクトの効果を最大限にする。
3. ロータリーの奉仕提供およびボランティアリーダーシップの構成を継続的に見直し、効果を高め、責務および説明責任の所在をより明確にする。

ロータリー行動計画



私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一步のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらす、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを実現するため、今後数年の活動を方向づける四つの優先事項が定められました。

より大きな
インパクト
をもたらす

- ポリオを根絶し、残された遺産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

参加者の
基盤を
広げる

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ロータリー参加の新しい道筋を創り出す
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する認知を築く

参加者の積極的な
かかわりを
促す

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的／職業的なつながりを築く新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

適応力を
高める

- 研究と革新、およびリスクをいとわない文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定におけるより多様な視点を助長するために、ガバナンスを見直す

4410-JA-(722)

2023-2024年度 国際ロータリー

国際ロータリー 会長	ゴードンR.マッキナリー スコットランド (サウス・クイーンズフェリーRC)
---------------	---

副ガバナー 石丸 修太郎 (札幌西)

ガバナー 松浦 光紀 (小樽南)

ロータリーコーディネーター補佐	福井 敬悟 PG (札幌手稲)
ロータリー財団地域コーディネーター補佐	大日向 豊吉 PG (国雄五稜郭)

国内 委員 会	2022~2024	理事 嵯峨 義輝 PG (岩見沢)
	(公財)ロータリー米山記念奨学会	評議員 安孫子 建雄 PG (江別)
		財団委員 福井 敬悟 PG (札幌手稲)
	日韓親善会議	委員 石丸 修太郎 PG (札幌西)
	日台親善会議	委員 羽部 大仁 PG (札幌南)
	ロータリーの友委員会	地区代表委員 齋 田 義 孝 (小樽南)

地区研修委員会
リーダー 嵯峨 義輝 PG (岩見沢)
小山 司 PG (札幌)
福井 敬悟 PG (札幌手稲)

新会員研修小委員会
◎ 西方 洋昭 (岩見沢)
○ 斉藤 博之 (札幌東)
吉井 千博 (札幌北)
鷹 架 論 (江別)

第1グループ 成
第2グループ 宇
第3グループ 菊
第4グループ 藤

戦略計画・DEI委員会
◎ 出村知佳子 GE (札幌北) ○ 玉井 清治 GN (国雄亀田)
嵯峨 義輝 PG (岩見沢) 羽部 大仁 PG (札幌南)
小山 司 PG (札幌) 福井 敬悟 PG (札幌手稲)
松倉 弘 (小樽) 北川 好和 (札幌南)
佐々木 雅之 (札幌南) 高 張 秀 人 (札幌手稲)
鈴木 抄 穂 (札幌大通) 齋 藤 聡 (岩見沢)

代表幹事 齋
副代表幹事 山
副代表幹事 石
幹事 桂
幹事 村
幹事 伊

ガバナー諮問委員会 ガバナー指名委員会
伊藤 義郎 (札幌)
小林 博 (札幌北)
佐藤 秀雄 (千歳)
遠藤 秀雄 (登別)
塚原 房樹 (札幌東)
酒井 正人 (国雄五稜郭)
矢橋 温郎 (札幌西)
渡邊 泰久 (滝川)
佐々木 正丞 (札幌)
熊澤 隆樹 (小樽)
細川 好弘 (静内)
安孫子 建雄 (江別)
羽部 大仁 (札幌南)
嵯峨 義輝 (岩見沢)
武部 賢 (札幌南)
国立 金助 (国雄)
小山 司 (札幌)
福田 武男 (千歳)
福井 敬悟 (札幌手稲)
大日向 豊吉 (国雄五稜郭)
石丸 修太郎 (札幌西)
出村 知佳子 (札幌北)

ガバナー指名小委員会
◎ 伊藤 義郎 (札幌)
◎ 福井 敬悟 (札幌手稲)
大日向 豊吉 (国雄五稜郭)
石丸 修太郎 (札幌西)
出村 知佳子 (札幌北)

会員増強委員会
2022~2024年度
◎ 小山 司 PG (札幌)
会員増強委員会
ガバナー補佐
第1 成田 雅敏 (深川)
第2 宇戸 啓隆 (赤平)
第3 菊田 政徳 (江別)
第4 藤城 英明 (札幌北)
第5 山口 史朗 (札幌東)
第6 佐藤 慶一 (小樽)
第7 前田 利和 (恵庭)
第8 久保 佳幸 (浦河)
第9 鈴木 高士 (登別)
第10 宮村 拓郎 (七飯)
第11 赤石 智恵美 (江差)
第12 高橋 康則 (苫小牧北)

地区拡大委員会
◎ 福田 武男 PG (千歳)
○ 福井 敬悟 PG (札幌手稲)
大日向 豊吉 PG (国雄五稜郭)

RI国際大会推進委員会
◎ 大日向 豊吉 PG (国雄五稜郭)
○ 能 戸 彰 (国雄五稜郭)
立法案検討委員会
◎ 羽部 大仁 PG (札幌南)
○ 嵯峨 義輝 PG (岩見沢)
小山 司 PG (札幌)
出村 知佳子 GE (札幌北)

地区大会実行委
ホストRC: 小樽
ホストRC会長 三 橋
委員長 岡 崎
幹事 小 笠
S A A 福 島
会計 鈴 木

増強対策小委員会
◎ 小山 司 PG (札幌)
女性会員増強委員会
◎ 日 浅 尚 子 (札幌)
○ 佐藤 友 美 (小樽南)
島山 かおる (滝川)
赤木 道子 (札幌北)
山田 和子 (白老)
高村 洋子 (様似)
若い世代会員増強委員会
◎ 武部 幸 紀 (札幌)
○ 我孫子 周 (札幌)

RLI日本支
◎ 平川 香 織 (札幌)
○ 高山 和 宏 (札幌)
山口 史 朗 (札幌)
齋 藤 聡 (岩見沢)

カウンセラー PG	福井 敬悟 PG (札幌手稲)
クラブ奉仕委員会	◎ 北川 好和 (札幌南) 高橋 恵 (札幌南)
	○ 平川 香織 (札幌手稲) 吉井 千博 (札幌北)
	○ 松下 早苗 (栗山) 番場 優 (国雄東)
	赤川 勉 (苫小牧北) 松倉 弘 (小樽)
	岡澤 邦幸 (札幌東) 大坂 直人 (由仁)
	鈴木 隆也 (札幌北)
公共イメージ向上委員会	◎ 松倉 弘 (小樽) ◎ 大坂 直人 (由仁)
	○ 黒川 篤 (札幌北) ○ 里見 英樹 (札幌南)
	若原 秀明 (札幌東) ○ 坂 井 治 (千歳セントラル)
	若松 孝 (札幌東) 堀 元 雅 司 (札幌南)
	小川 有 積 (岩見沢) 小 林 秀 樹 (札幌西北)
	金田 貴 彦 (岩見沢) 橋 功 記 (北広島)
	安田 友 美 子 (小樽) 石 坂 仁 (国雄五稜郭)
	高村 洋子 (様似)
	高野 園子 (札幌真駒内)
	兼子 弘 昭 (江別)
	宇戸 啓 隆 (赤平)
	後藤 昭 一 (江別)
	齋 藤 仁 (小樽南)

カウンセラー PG	嵯峨 義輝 PG (岩見沢)
職業奉仕委員会	◎ 長 田 正 文 (岩見沢東)
	○ 吉川 達也 (国雄東)
	大坪 誠 治 (興亜)
	藤 島 由 一 (滝川)
	藤城 英 明 (札幌北)
	蝦名 大 典 (札幌南)
	齋 藤 利 和 (札幌手稲)
	河原 昌 文 (札幌東)
	加藤 泰 久 (白老)
	川崎 貴 憲 (新札幌)

カウンセラー PG	大日向 豊吉 PG (国雄五稜郭)
社会奉仕委員会	◎ 佐々木 雅之 (札幌南)
	○ 嶋 中 康 晴 (札幌東)
	石 本 要 (倶知安)
	高山 和 宏 (札幌東)
	佐藤 和 広 (札幌南)
	山田 新 一 (苫小牧北)
	木村 英 紀 (余市)
	金澤 誠 (倶知安)
	住吉 直 樹 (滝川)

カウンセラー PG	小山 司 PG (札幌)
国際奉仕・VTT委員会	◎ 高 張 秀 人 (札幌手稲)
	○ 富 岡 豊 典 (静内)
	江 本 勝 典 (岩見沢)
	加賀 謙 二 (札幌南)
	斉藤 博 之 (札幌東)
	田 口 廣 (千歳セントラル)
	西谷 英 樹 (留萌)
	山口 真 三子 (小樽)
	吉井 千 博 (札幌北)
	安 達 晃 幸 (滝川)

カウンセラー	細川 好弘 PG (静内)
青少年奉仕	◎ 西村 英 晃 (恵庭)
	池田 達 昭 (札幌南)
	福 見 隼 人 (札幌東)
青少年交換委員会	◎ 池田 達 昭 (札幌南)
	○ 西村 英 晃 (恵庭)
	大 泉 清 (札幌東)
	坂 田 進 昭 (小樽)
	九津見 真 由 美 (倶知安)
	野 崎 正 隆 (札幌東)
	内 田 茂 伸 (岩見沢)
RYLA委員会	◎ 斉藤 朋 博 (札幌南)
	○ 西方 洋 昭 (岩見沢)
	秋 葉 聡 志 (札幌西)
	佐藤 直 樹 (国雄東)
	大 藤 政 弘 (札幌北)
	山 上 晃 広 (札幌南)
	川 崎 貴 憲 (新札幌)
	後 藤 広 隆 (国雄五稜郭)

第2510地区 組織図

ガバナーエレクト 出村 知佳子 (札幌北)	ガバナーノミニー 玉井 清治 (函館亀田)
--------------------------	--------------------------

地区ガバナー補佐研修セミナー
地区チーム研修セミナー
会長エレクト研修セミナー
地区研修・協議会

ガバナー補佐		
羅敏 (深川) 第5グループ 山口史朗 (札幌東)	第9グループ 鈴木高士 (登別)	
啓隆 (赤平) 第6グループ 佐藤慶一 (小樽)	第10グループ 宮村拓郎 (七飯)	
政徳 (江別) 第7グループ 前田利和 (恵庭)	第11グループ 赤石智恵美 (江差)	
英明 (札幌北) 第8グループ 久保佳幸 (浦河)	第12グループ 高橋康則 (苫小牧北)	

地区幹事		地区財務委員会	
仁 (小樽南) 幹事 榎田 昇 (小樽南)	委員 廣部隆夫 (小樽南)	弘一 (小樽南) 幹事 中山仁史 (小樽南)	委員 鈴木崇史 (小樽南)
稔 (小樽南) 幹事 半田善行 (小樽)	委員 川端忠範 (札幌西)	正俊 (小樽南) 幹事 坂口友朗 (小樽南)	委員 栗原清昭 (札幌北)
仁 (小樽南) 幹事 河口義憲 (札幌西)		嘉英 (小樽南) 幹事 藤城英明 (札幌北)	

文庫資料室		ロータリー財団監査委員会	
● 小里 学 (札幌南)	○ 国立金助 PG (函館)	○ 高村 登行 (札幌東)	
石川 信行 (札幌手稲)		岩崎 修一 (札幌東)	
菅野 亮 (札幌南)		高張 秀人 (札幌手稲)	

危機管理委員会	
● 国立金助 PG (函館)	○ 山口史朗 (札幌東)
○ 西村英児 (恵庭) 青少年奉仕委員長	北川好和 (札幌南) クラブ奉仕委員長
松倉 弘 (小樽) 公益イメージ向上委員長	大坂直人 (由仁) ロータリー100委員長
大友 崇 (札幌東) 財団学生会 平和フェロー委員長	池田 達昭 (札幌南) 青少年交換委員長
齊藤 朋博 (札幌南) RYLA委員長	入井 浩樹 (滝川) 米山記念奨学生 学友委員長
渡邊 紫子 (札幌西北)	(一般)
(一般)	
村田 雅彦 (滝川) 弁護士	

2023~26	地区代表委員 小山 司 PG (札幌)
L I (The Rotary Leadership Institute) 委員会	
伊東 祐一 (札幌ニング)	日渡 尚子 (札幌)
山崎 雄吉 (札幌東)	
長瀬 真一郎 (札幌手稲)	
新宮 賢治 (札幌東)	

財務委員会(寄付推進)	米山奨学生研修委員会	米山学友委員会
● 村越 仁 (小樽南)	● 真室 潤一 (札幌北)	● 廣 架 諭 (江別)
川村 忠 (札幌西)	米塚 登 (室蘭北)	長 浜 康 治 (函館五稜郭)
稲葉 直房 (函館亀田)	東 さ え こ (新札幌)	東 さ え こ (新札幌)
奨学生学選考・学校推進委員会	青木 稔 (岩見沢)	郷 子 龍 (札幌ニング)
● 滑川 真永 (札幌南)	光 鏡 裕 二 (函館五稜郭)	真室 潤一 (札幌北)
太田千鶴子 (千歳)	奨学生危機管理委員会	朴 炫 珍 (札幌ライラック)
石川 俊則 (恵庭)	● 入井 浩樹 (滝川)	
東 さ え こ (新札幌)	郷 子 龍 (札幌ニング)	
廣 架 諭 (江別)	尾形 智磨 (倶知安)	
宮村 亮輔 (伊達)		

PG
国立金助 PG (函館)
委員会
齊藤 聡 (岩見沢)
齊藤 朋博 (札幌南)
インターアクト委員会
藤見 準人 (札幌東)
永英 樹 (室蘭東)
野 均 (札幌西北)
西 純一 (札幌西北)
部 竜司 (札幌ニング)
地 啓介 (札幌ニング)
高 都 (札幌西)
野 幹宏 (札幌)
波 大道 (岩見沢)

カウンセラー PG
細川祥弘 PG (静内) 国立金助 PG (函館)
ロータリーアクト委員会
● 齊藤 聡 (岩見沢)
○ 小野 寺 浩二 (室蘭北)
高橋 耕 (札幌南)
川本 康裕 (室蘭北)
徳重 寛道 (岩見沢)
井 利 光 (千歳)
伊 達 大 智 (赤平 RAC)

カウンセラー PG	
羽部 大仁 PG (札幌南)	
ロータリー財団委員会	
● 松原 重俊 (砂川)	黒川 颯 (札幌北)
大川 武志 (恵庭)	滝澤 隆之介 (札幌北)
大友 崇 (札幌東)	林 里 紅 (札幌北)
志田 勇人 (札幌南)	
財団補助金委員会	財団奨学金・平和フェロー委員会
● 大川 武志 (恵庭)	● 大友 崇 (札幌東)
○ 天内 和 幸 (札幌ニング)	○ 菅原 秀二 (札幌大通公園)
滝澤 隆之介 (札幌北)	藝 輪 隆 宏 (札幌北)
ポリオプラス委員会	井上 善博 (札幌東)
● 志田 勇人 (札幌南)	大下 和 志 (千歳セントラル)
○ 平賀 俊尚 (江別)	橋本 齊 (小樽)
伊藤 利道 (札幌南)	財団資金推進委員会
桂 正 俊 (小樽南)	(年次・恒久・PHS)
林 里 紅 (札幌北)	● 黒川 颯 (札幌北)
ロータリーカード推進委員会	○ 大屋 均 (岩見沢)
● 大川 武志 (恵庭)	
○ 伊藤 利道 (札幌南)	
武田 勇次 (江別西)	

米山記念奨学・学友委員会
● 入井 浩樹 (滝川)
○ 三浦 信一 (札幌南)
○ 原 一 彰 (函館)
廣 架 諭 (江別)
青木 稔 (岩見沢)
川村 忠 (札幌西)
真室 潤一 (札幌北)
郷 子 龍 (札幌ニング)
滑川 真永 (札幌南)
東 さ え こ (新札幌)
朴 炫 珍 (札幌ライラック)
尾形 智磨 (倶知安)
村越 仁 (小樽南)
太田千鶴子 (千歳)
石川 俊則 (恵庭)
米塚 登 (室蘭北)
吉村 亮輔 (伊達)
稲葉 直房 (函館亀田)
光 鏡 裕 二 (函館五稜郭)

学友委員会	
● 鈴木 抄 穂 (札幌大通公園)	米山記念奨学 学友委員長
○ 入井 浩樹 (滝川)	財団学生会 平和フェロー委員長
○ 大友 崇 (札幌東)	青少年奉仕委員長
西村 英児 (恵庭)	青少年交換委員長
池田 達昭 (札幌南)	RYLA委員長
福見 準人 (札幌東)	インターアクト委員長
齊藤 聡 (岩見沢)	ロータリーアクト委員長
松原 重俊 (砂川)	ロータリー財団委員長
宮岡 登 (静内)	
田村 理 (札幌大通公園)	

● 委員長 ○ 副委員長
2023.3.13

2023-2024 年度ガバナー補佐名簿（暫定）

（敬称略）

氏名	所属RC	職業分類	勤務先住所・電話番号・FAX・ メールアドレス	自宅住所・電話番号・FAX・ メールアドレス
 第1グループ担当 成田 雅敏	深川	神・仏具販売	(株)しまの 代表取締役 〒074-0003 深川市3条8番25号 電話(0164)22-3261 FAX(0164)22-3454 E-mail: shimano-butugu@blue.ocn.ne.jp	〒074-0008 深川市8条8番11号 電話(0164)22-2780 FAX(0164)22-2780 E-mail: buttanya1957@docomo.ne.jp
 第2グループ担当 宇戸 啓隆	赤平	医薬品販売	(有)サンキュー赤平薬局 代表取締役会長 〒079-1136 赤平市本町2丁目4番地 電話(0125)32-2864 FAX(0125)32-2789 E-mail: syokuhainoti72@gmail.com	〒079-1151 赤平市宮下町5丁目1番地 電話(090)6440-7515 E-mail: syokuhainoti72@gmail.com
 第3グループ担当 菊田 政徳	江別	不動産賃貸業	(株)原始林観光 代表取締役 〒069-0822 江別市東野幌396番地1 電話(011)387-5968 FAX(011)387-5968 E-mail: esp.gen.31.4@gmail.com	〒069-0833 江別市文京台66-1-1003 電話(011)387-5968 FAX(011)387-5968 E-mail: esp.gen.31.4@gmail.com
 第4グループ担当 ふじき 藤城 英明	札幌北	建設工事	(株)藤城建設 代表取締役 〒007-0890 札幌市東区中沼町33番地 電話(011)791-1000 FAX(011)791-8888 E-mail: rotary@fujiki-kensetsu.co.jp	〒007-0002 札幌市東区中沼2条1丁目1番22号 電話(011)792-4888 E-mail: rotary@fujiki-kensetsu.co.jp
 第5グループ担当 山口 史朗	札幌東	損害保険代理	信和商事(株) 代表取締役 〒060-0062 札幌市中央区南2条西1丁目7-8 電話(011)251-4366 FAX(011)251-4082 E-mail: shinwas@ag.sompo-japan.co.jp	〒004-0072 札幌市厚別区厚別北2条4丁目1-2-1904 電話(090)3114-6427 E-mail: shiro.senna@icloud.com
 第6グループ担当 佐藤 慶一	小樽	土木	近藤工業(株) 代表取締役社長 〒047-0001 小樽市若竹町3番1号 電話(0134)32-5500 FAX(0134)29-0344 E-mail: k-sato@kondo-iic.com	〒047-0152 小樽市新光2丁目18番18号 電話(0134)54-1722

	第7グループ担当 前田 利和	恵庭	コンビニエンス ストア 各種商品小売業	(有)前田商店 代表取締役 〒061-1417 恵庭市駒場町6丁目2-8 電話(0123)34-1310 FAX(0123)32-7011	〒069-1456 夕張郡長沼町東6線南1番地 電話(090)8908-8699 E-mail : t.xbody8823@docomo.ne.jp
	第8グループ担当 久保 佳幸	浦河	測量技師	(株)細道コンサルタント 代表取締役 〒057-0031 浦河郡浦河町向が丘東1丁目538番地67 電話(0146)22-2685 FAX(0146)22-4359 E-mail : hoso-2@wmail.plala.or.jp	〒057-0012 浦河郡浦河町常磐町108番地 電話(0146)22-5267
	第9グループ担当 鈴木 高士	登別	プラスチック 製造	興和工業(株) 代表取締役 〒059-0001 登別市新栄町1番地12 電話(0143)88-1101 FAX(0143)88-1104 E-mail : t-suzuki@kouwa-frp.co.jp	〒059-0011 登別市常盤町4丁目18-11 電話(0143)85-1504 E-mail : tksjun13@gmail.com
	第10グループ担当 宮村 拓郎	七飯	内科医	医療法人社団 宮村内科医院 理事長 〒041-1111 亀田郡七飯町本町3-10-45 電話(0138)65-5151 FAX(0138)66-2125 E-mail : miyamu@hotmail.com	〒041-1111 亀田郡七飯町本町3-17-32 電話(0138)65-3456 FAX(0138)65-2180 E-mail : takuromy@mac.com
	第11グループ担当 赤石 智恵美	江差	ギフト販売	赤石産業(株)シャディアラダ 館江差店 代表取締役 〒043-0053 檜山郡江差町字新地26 レッドストーンビル 電話(0139)52-0539 FAX(0139)52-0054 E-mail : chiemi_akaishi@yahoo.co.jp	〒043-0042 檜山郡江差町字上野町36-2 電話(090)3777-8669 E-mail : chiemi_akaishi@yahoo.co.jp
	第12グループ担当 高橋 康則	苫小牧北	口腔外科 (歯科)	医療法人社団高橋歯科医院 理事長 〒053-0011 苫小牧市末広町3丁目7-6 電話(0144)36-0808 FAX(0144)36-2291 E-mail : mikechan@palette.plala.or.jp	〒053-0011 苫小牧市末広町2丁目7-4 電話(0143)21-4821 FAX(0144)32-4821 E-mail : mikechan@palette.plala.or.jp

(2022.12.6)

会長-9

2023-2024年度 国際ロータリー第2510地区クラブ会長・幹事

前年度から変更になった住所→ピンク

グループ	クラブ名	会長 会幹	クラブ事務所 所在地	事務所 TEL/FAX
1	深川	圓淨貴之 寺島康宏	074-0004 深川市4条9番40号 深川市地域交流施設プラザ深川3階	T(0164)34-6228 F(0164)34-6228
	羽幌	竹内秀樹 原田正志	078-4103 苫前郡羽幌町南3条3丁目1番地 (有)原田時計店内	T(0164)62-1301 F(0164)62-4368
	留萌	武田佳彦 西原正幸	077-0028 留萌市花園町1丁目5-14 西原 賢・泌尿器科クリニック内	T(090)6991-5531 F(0164)42-9000
2	赤平	早坂喜幸 岡本織絵	079-1136 赤平市本町2丁目4番地 阿部ビル メトレス内	T(0125)33-7012 F(050)3525-2892
	芦別	多田康司 田中潤	075-0031 芦別市南1条東1丁目10-6	T(0124)22-3444 F(0124)22-2345
	砂川	沢田広志 山内勝人	073-0152 砂川市東2条北3丁目1-1 砂川パークホテル内	T(0125)52-3989 F(0125)52-4572
	滝川	鷺尾昌法 前野史賀	073-0036 滝川市花月町1丁目2-26 ホテル三浦華園2階	T(0125)22-3344 F(0125)24-2755
3	美唄	伊藤智徳 石田康博	072-0021 美唄市大通西1条北1丁目1-17 今村史樓税理士事務所内	T(0126)63-0531 F(0126)63-0534
	江別	堀井豪 兼子弘詔	067-0074 江別市高砂町10番地15	T(011)382-0939 F(011)382-0936
	江別西	宮崎英治 雉子谷明	069-0801 江別市中央町29番地33	T(011)382-0081 F(011)382-0081
	岩見沢	江本勝典 大西健夫	068-0004 岩見沢市4条東1丁目6-1 北海道グリーンランドホテルサンブラザ4階	T(0126)24-0700 F(0126)24-0020
	岩見沢東	伊澤珠樹 早坂哲	068-0021 岩見沢市1条西2丁目8-2 いわせん会館ビル3階	T(0126)23-0945 F(0126)23-0945
	栗沢	中田信広 西島義孝	068-0127 岩見沢市栗沢町本町11番地 いわみざわ商工会内	T(0126)45-2002 F(0126)45-4655
	栗山	小澤茂晴 山崎信治	069-1511 夕張郡栗山町中央2丁目1番地 カルチャープラザEki	T(0123)72-1278 F(0123)72-4001
	当別	武田龍太郎 宮司正毅	061-0223 石狩郡当別町弥生1091 (株)田西会館内	T(0133)22-0575 F(0133)22-0575
	札幌	幌	福山真司 富岡俊介	060-0002 札幌市中央区北2条西3丁目 敷島ビル812
札幌中央		前田元照	001-0908 札幌市北区新琴似8条1丁目1-45	T(011)736-6616

グループ	クラブ名	会長 会幹	クラブ事務所 所在地	事務所 TEL/FAX
6	蘭越	山田一晴 白石石勇	048-1301 磯谷郡蘭越町蘭越町8-2 ふれあいプラザ21内	T(0136)57-5437 F(0136)57-5576
	余市	北條篤 木村英司	046-0003 余市郡余市町黒川町4丁目93 株式会社印刷内	T(0135)21-4171 F(0135)21-4172
7	千歳	前田浩志 宮川浩一	066-0036 千歳市北栄2丁目2-1 ANAクラウンプラザホテル千歳内	T(0123)23-4470 F(0123)23-4600
	千歳	望月秀則	066-8520 千歳市本町4丁目4-4	T(0123)26-5788
	セントラル	桑島昌子	ホテルグランテラス千歳内	F(0123)25-9112
	恵庭	川口了久 大川武志	061-1441 恵庭市住吉町2丁目3-21 弘中税理士事務所2階	T(0123)32-2388 F(0123)32-6066
	北広島	藤田真司 岡本憲幸	061-1121 北広島市中央3丁目3-1しんこうビル2階 日興美装工業(株)北広島営業所内	T(090)5076-8345
	長沼	花輪博一 小西教夫	069-1343 夕張郡長沼町旭町南1丁目1-2 KSインターナショナル2階	T(0123)88-0801 F(0123)88-0801
8	由仁	黒瀬元博 大坂直人	069-1205 夕張郡由仁町中央134 (有)おおさか内	T(0123)83-2707 F(050)3510-9134
	えりも	傳法貴司 国本昌一	058-0204 幌泉郡えりも町字本町170-1 日高信用金庫えりも支店内	T(01466)2-2311 F(01466)2-2314
	三石	橋本勝司 中村一重	059-3112 日高郡新ひだか町三石港町16 (株)マルニ中村工務店内	T(090)1529-2925 F(0146)33-2625
	様似	原博昭 小林栄一	058-0014 様似郡様似町大通2丁目35-2 日高信用金庫様似支店内	T(0146)36-2341 F(0146)36-4584
	静内	在田恒昌 山田久麿	056-0016 日高郡新ひだか町静内本町4-5-10 RLビル1階	T(0146)43-2481 F(0146)43-2495
9	浦河	佐野元健 菅真一	057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目12番地 奥田管理(株)内	T(0146)22-2011 F(0146)22-2933
	伊達	松浦敏美 大光力	052-0021 伊達市末永町33-3 ホテルローヤル内	T(0142)23-0512 F(0142)23-0516
室蘭	室蘭	中野達雄 武田和朗	051-0011 室蘭市中央町2丁目8-10	T(0143)22-7545 F(0143)22-7545
	室蘭東	森秀樹 荒井孝亘	050-0073 室蘭市宮の森町1丁目1-64 中島神社蓮峰殿内	T(0143)44-3338 F(0143)43-7400
室蘭北	藤井徹也	050-0074 室蘭市中島町2丁目28-6	T(0143)45-6569	

4	札幌北	佐藤 勉 姫野芳安 吉井千博	065-0012 札幌市東区北12条東13丁目2-31 (有)WILL PLANT内	F(011)736-8322 F(011)788-7792
	札幌モーニング	内田芳史 小川正人	060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目 第1道通ビル1階	T(011)242-3360 F(011)219-1308
	札幌西	伏木 淳 小川 義明	060-0002 札幌市中央区北2条西3丁目 敷島ビル812	T(011)231-1297 F(011)222-2744
	札幌西北	西智樹 葛西純一	060-0054 札幌市中央区南4条東4丁目2-1 さくら総合会計ビル2階	T(011)200-2066 F(011)200-2067
	札幌手稲	宮坂勝文 久末晃介	060-0002 札幌市中央区北2条西3丁目 敷島ビル812	T(011)231-1297 F(011)222-2744
	札幌東	和田一仁 伏木 進	060-0002 札幌市中央区北2条西3丁目 敷島ビル812	T(011)231-1297 F(011)222-2744
5	札幌清田	真鍋昌市 中島永昭	060-0004 札幌市中央区北4条西15丁目1-14 コアレックスビル5階	T(011)632-5303 F(011)632-5308
	札幌幌南	長沢祐純 森尾 薫	060-0002 札幌市中央区北2条西3丁目 敷島ビル812	T(011)231-1297 F(011)222-2744
	札幌真駒内	北島正之 川村明伸	060-0002 札幌市中央区北2条西3丁目 敷島ビル812	T(011)231-1297 F(011)222-2744
	札幌南	大谷 莊佐 佐藤 嘉一	060-0002 札幌市中央区北2条西3丁目 敷島ビル812	T(011)231-1297 F(011)222-2744
	札幌大通公園	オイトフハトハヤル 山崎英哲	065-0023 札幌市東区北23条東13丁目1-10 大藤シール棟内	T(011)753-5131 F(011)753-5132
	札幌ライラック	清水和義 谷本 泰則	060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目14番 大友ビル4階E	T(050)5806-2032
	新札幌	南部 賢 東 さえこ	004-0052 札幌市厚別区厚別中央2条5丁目4-35 新札幌駅前ハイツ202号	T(011)801-1311 F(011)801-1312
	岩内	井筒 徹 山本 満弘	045-0013 岩内郡岩内町字高台121-3 吉田会計情報センター内	T(0135)62-3355 F(0135)62-2544
6	倶知安	中川 徹 須藤 淳司	044-0033 虻田郡倶知安町南3条西2丁目 ホテル第一会館内	T(0136)22-1158 F(0136)23-2258
	小樽	渋谷 繁男 関 光治	047-0008 小樽市築港11番3号 グランドパーク小樽内	T(0134)21-3111 F(0134)21-3401
	小樽南	三栖裕司 京谷 篤	047-0032 小樽市稲穂2丁目15-1 オーセントホテル小樽内	T(0134)27-8080 F(0134)26-6935
	小樽銭函	笈川長生 神野 剛久	047-0261 小樽市銭函3丁目298 医療法人ひまわり札幌病院内	T(0134)62-4676 F(0134)62-4676

1	岸田 理	アパホテル室蘭内	F(0143)50-6578	
	登別	若木康夫 石田佳久	059-8691 登別市中央町5丁目6-1 登別商工会議所内	T(090)3393-6090 F(0143)85-2428
	洞爺湖	小田原香織 三浦潤介	049-5601 虻田郡洞爺湖町青葉町23 皇恩寺内	T(0142)76-2440 F(0142)76-5281
10	函館	二本柳慶一 野口純平	040-0032 函館市新川町1番24号 R4TM新川町 2階B号室	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251
	函館亀田	高木和良 岩川信子	040-0032 函館市新川町1番24号 R4TM新川町 2階B号室	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251
	森	松浦 仁 島野祐司	049-2325 茅部郡森町字本町6-22 森商工会議所内	T(01374)2-2432 F(01374)2-2684
	七飯	向井克彦 吉田幸洋	041-1112 亀田郡七飯町鳴川1丁目6番29 石川アルミ内	T(0138)65-7634 F(0138)65-1996
	長万部	井上正範 角 健	049-3521 山越郡長万部町字長万部町36-2 多目的活動センターあつまんべ長万部商工会内	T(01377)2-2270 F(01377)2-5257
	函館セントラル	浅野 翼 中原勝司	040-0032 函館市新川町1番24号 R4TM新川町 2階B号室	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251
	江差	田畑裕士 大口 晃	043-0056 檜山郡江差町字陣屋町138 (株)洗立テクノ内	T(0139)52-2625 F(0139)52-2645
	函館五稜郭	窪田良弘 廣田友博	040-0032 函館市新川町1番24号 R4TM新川町 2階B号室	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251
	函館東	吉村昭夫 松井明子	040-0032 函館市新川町1番24号 R4TM新川町 2階B号室	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251
	函館北	山下拓郎 斎藤秀司	040-0032 函館市新川町1番24号 R4TM新川町 2階B号室	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251
11	北斗	新関一夫 米塚弘悦	041-1214 北斗市東前85番地5 ビジネスホテル秋田屋内	T(0138)77-8555 F(0138)77-2050
	白老	鈴木武幸 田代佳充	059-0905 白老郡白老町大町2丁目3-4 しらおい経済センター内	T(0144)85-2736 F(0144)85-2988
	苫小牧	渡邊武志 尾野仁昭	053-0022 苫小牧市表町1丁目1-13 経済センタービル6階	T(0144)36-2688 F(0144)33-3159
	苫小牧東	佐藤史典 南沢雄二	053-0022 苫小牧市表町1丁目4-5 ほくせんビル5階	T(0144)35-3344 F(0144)33-7744
	苫小牧北	菅野秀俊 湯谷和彦	053-0022 苫小牧市表町1丁目4-5 ほくせんビル5階	T(0144)33-0112 F(0144)33-7744

第2510地区2023-2024 年度 松浦ガバナー公式訪問日程(案)

No	月 日	曜日	グループ	クラブ名	会長・幹事	クラブ	例会	No	月 日	曜日	グループ	クラブ名	会長・幹事	クラブ	例会
					懇談会	協議会							懇談会	協議会	
1	7月18日	火	1	深 川	10:30	11:30	12:30	35	9月6日	水	6	俱 知 安	10:30	11:30	12:30
2	7月19日	水	1	留 萌	10:30	11:30	12:15	36	9月7日	木	6	岩 内	10:30	11:30	12:30
3	7月20日	木	1	羽 幌	10:30	11:30	12:30	37			6	小 樽 銭 函	16:30	17:30	18:30
4			2	滝 川	16:30	17:30	18:30	38	9月11日	月	8	三 石	16:30	17:30	18:30
5	7月21日	金	5	札 幌 幌 南	10:30	11:00	12:30	39	9月12日	火	8	様 似	10:30	11:30	12:30
6	7月24日	月	4	札 幌 北	10:30	11:30	12:30	40			8	浦 河	16:30	17:30	18:30
7	7月25日	火	2	赤 平	10:30	11:30	12:30	41	9月13日	水	8	静 内	10:30	11:30	12:30
8			3	栗 山	16:30	17:30	18:30	42	9月14日	木	7	千 歳	10:30	11:00	12:30
9	7月26日	水	2	砂 川	10:30	11:30	12:30	43			7	由 仁	16:30	17:30	18:30
10	7月27日	木	2	芦 別	10:30	11:30	12:30	44	9月19日	火	4	札 幌 西	10:30	11:00	12:30
11			3	美 唄	16:30	17:30	18:30	45			5	札 幌 大通 公園	17:30		18:30
12	7月28日	金	5	札 幌 ライラック	10:30	11:30	12:30	46	9月20日	水	9	室 蘭 東	10:30	11:30	12:30
13	8月1日	火	12	苫 小 牧 東	10:30	11:30	12:30	47	9月21日	木	9	室 蘭	10:30	11:30	12:30
14			12	苫 小 牧 北	16:30	17:30	18:30	48			10	長 万 部	16:30	17:30	18:30
15	8月2日	水	3	栗 沢	10:30	11:30	12:30	49	9月25日	月	9	洞 爺 湖	10:30	11:30	12:30
16			5	札 幌 真 駒 内	16:30	17:30	18:30	50	9月26日	火	3	岩 見 沢 東	10:30	11:30	12:30
17	8月3日	木	4	札 幌 東	10:30	11:30	12:30	51			4	札 幌 は ま な す	16:30	17:30	18:30
18			3	江 別	16:30	17:30	18:30	52	9月27日	水	6	余 市	10:30	11:30	12:30
19	8月4日	金	12	苫 小 牧	10:30	11:30	12:30	53	9月28日	木	8	え り も	16:00	17:00	18:00
20	8月5日	土	4	札 幌 手 稲	10:30	11:30	12:30	54	10月3日	火	9	伊 達	10:30	11:30	12:30
21	8月7日	月	5	札 幌 南	10:30	11:00	12:30	55			10	七 飯	16:30	17:30	18:30
22	8月8日	火	12	白 老	10:30	11:30	12:30	56	10月4日	水	11	函 館 北	10:30	11:30	12:30
23			9	室 蘭 北	16:30	17:30	18:30	57			10	森	16:30	17:30	18:30
24	8月21日	月	7	長 沼	16:30	17:30	18:30	58	10月5日	木	10	函 館	10:30	11:00	12:30
25	8月22日	火	3	当 別	10:30	11:30	12:30	59			11	北 斗	16:30	17:30	18:30
26			4	札 幌 モーニング	17:00	18:00		60	10月6日	金	11	函 館 五 稜 郭	10:30	11:30	12:30
27	8月23日	水	5	新 札 幌	10:30	11:30	12:30	61	10月10日	火	10	函 館 セントラル	10:30	11:00	12:30
28	8月24日	木	5	札 幌 西 北	10:30	11:00	12:30	62			11	江 差	16:30	17:30	18:30
29			3	岩 見 沢	16:30	17:30	18:30	63	10月17日	火	7	北 広 島	10:30	11:30	12:30
30	8月29日	火	5	札 幌 清 田	10:30	11:30	12:30	64	10月19日	木	9	登 別	10:30	11:30	12:30
31			3	江 別 西	16:30	17:30	18:30	65	10月23日	月	10	函 館 亀 田	16:30	17:30	18:30
32	9月4日	月	6	蘭 越	10:30	11:30	12:30	66	10月24日	火	11	函 館 東	10:30	11:30	12:30
33	9月5日	火	6	小 樽	10:30	11:30	12:30	67	10月25日	水	7	恵 庭	10:30	11:30	12:30
34			7	千 歳 セントラル	16:30	17:30	18:30	68	11月8日	水	4	札 幌	10:30	11:30	12:30
								69	11月10日	金	6	小 樽 南	10:30	11:30	12:30

2023.03.03

国際ロータリー第2510地区 2023-2024年度 地区予算(案)

【一般地区資金】

収入の部 (単位:円)			
科 目	2022-23年度 予算	2023-24年度 予算(案)	2023-24年度摘要
1. 前期繰越金	19,537,045	16,942,290	
2. 一般地区資金 上期@5,400 @2,700	13,537,800	13,554,000	2023-24年度2500人衛星クラブ20人
同上 下期@5,400 @2,700	13,537,800	13,554,000	2023-24年度2500人衛星クラブ20人
3. RI助成金	2,087,250	2,087,250	
4. ガバナー月報酬料			
5. 雑収入	10,000	10,000	
収入合計	48,709,895	46,147,540	

支出の部 (単位:円)

科 目	2022-23年度 予算	2023-24年度 予算(案)	2023-24年度摘要
A. 地区大会			
1. 地区表彰費	450,000	450,000	
2. ガバナー記念品費	100,000	100,000	
Aの部 小計	550,000	550,000	
B. 助成金			
1. 地区研修・協議会	700,000	700,000	
2. 会長エレクト研修セミナー(PETS)	350,000	350,000	
3. 地区指導者育成セミナー	90,000	90,000	
4. 地区チーム研修セミナー	300,000	300,000	
Bの部 小計	1,440,000	1,440,000	
C. 負担金			
1. ガバナー会	500,000	504,000	@100×2520人+@100×2520人
(平和奨学生支援金)	37,605	37,800	@15×2520人
2. RIJYEM維持協力金	500,000	504,000	@100×2520人+@100×2520人
3. RIJYEM年会費	10,000	10,000	
4. 日本ロータリー文庫	500,000	504,000	@100×2520人+@100×2520人
Cの部 小計	1,547,605	1,559,800	
D. 会議費			
1. 地区ガバナー指名委員会	100,000	100,000	
2. 地区ガバナー諮問委員会	400,000	400,000	
3. 地区ガバナー補佐会議	600,000	800,000	
4. 地区委員長会議	300,000	300,000	
5. 地区研修委員会	20,000	20,000	
6. 立法案検討委員会	20,000	20,000	
7. 地区会員増強委員会	50,000	50,000	
8. 地区拡大委員会	20,000	20,000	
9. 地区RI国際大会推進委員会	20,000	20,000	
10. 地区危機管理委員会	30,000	30,000	
11. 地区ロータリー財団監査委員会	20,000	20,000	
12. 地区クラブ奉仕委員会	50,000	50,000	
13. 地区公共イメージ向上委員会	40,000	40,000	
14. ICT委員会	40,000		ロータリー情報・ICT委員会に統合

【特別地区資金】

収入の部 (単位:円)			
科 目	2022-23年度 予算	2023-24年度 予算(案)	2023-24年度摘要
1. 前期繰越金	17,815,371	16,515,371	
2. 特別地区資金 上期@3,150 @1,575	7,897,050	7,906,500	@3150×2500人+@1575×20人
同上 下期@3,150 @1,575	7,897,050	7,906,500	@3150×2500人+@1575×20人
収入合計	33,609,471	32,328,371	

支出の部 (単位:円)

科 目	2022-23年度 予算	2023-24年度 予算(案)	2023-24年度摘要
A. 負担金			
1. 地区大会	5,014,000	5,020,000	@2000×2510人
2. 地区研修・協議会	2,983,330	2,986,900	@1190×2510人
Aの部 小計	7,997,330	8,006,900	
B. 事業費			
1. 地区インターアクト事業費	927,590	928,700	@370×2510人
2. 地区ロータリーアクト事業費	1,351,273	1,352,890	@539×2510人
3. 地区青少年交換事業費	2,266,328	2,269,040	@904×2510人
4. 地区社会奉仕事業費	102,787	102,910	@41×2510人
5. 地区国際奉仕・VTT事業費	1,205,867	1,255,000	@500×2510人
6. 地区財団奨学生事業費	436,218	436,740	@174×2510人
7. 地区学友事業費	97,773	97,890	@39×2510人
8. サブ世話クラブ事業費	77,717	77,810	@31×2510人
9. 世界平和奨学金事業費	20,056	20,080	@8×2510人
10. ライラ(RYLA)事業費	378,557	404,110	@161×2510人
11. 地区米山記念奨学・学友研修費	200,560	200,800	@80×2510人
12. RLI事業費	200,560	233,430	@93×2510人
13. 財団セミナー・認証式等事業費		75,300	@30×2510人
14. その他の事業費	125,350	100,400	@40×2510人
15. 予備費	406,134	251,000	@100×2510人
Bの部 小計	7,796,770	7,806,100	
C. 規定審議会代議員費	0	0	3年に一度開催
D. ポリオプラス事業費	400,000	400,000	
E. 地区活動対策費	900,000		
F. 地区危機管理基金拠出金		3,000,000	
支出合計	17,094,100	19,213,000	
次期繰越金	16,515,371	13,115,371	
総 計	33,609,471	32,328,371	

ガバナー事務所費の内訳明細 (単位:円)

科 目	2022-23年度 予算	2023-24年度 予算(案)	2023-24年度摘要
1. 給与手当	6,200,000	5,330,000	
2. 退職給与引当金	180,000	180,000	
3. 家賃・光熱費	2,600,000	2,400,000	
4. リース料	350,000	350,000	
5. 事務用品費	300,000	170,000	

16.	地区職業率仕委員会	50,000	80,000	
17.	地区社会奉仕委員会	50,000	50,000	
18.	地区青少年奉仕委員会	50,000	50,000	
19.	地区インターアクト委員会	100,000	100,000	
20.	地区ローターアクト委員会	100,000	100,000	
21.	地区ライラ(RYLA)委員会	50,000	50,000	
22.	地区青少年交換委員会	100,000	100,000	
23.	地区国際奉仕・VTT委員会	100,000	150,000	
24.	地区ロータリー財団委員会	50,000	50,000	
25.	地区財団奨学金・平和フェロー委員会	40,000	40,000	
26.	地区学友委員会	40,000	40,000	
27.	地区財団補助金委員会	40,000	40,000	
28.	地区財団資金推進委員会	20,000	20,000	
29.	地区ポリオプラス委員会	30,000	30,000	
30.	地区米山記念奨学・学友委員会	50,000	50,000	
31.	地区財務委員会	10,000	10,000	
32.	地区RIJ委員会	50,000	50,000	
33.	新会員研修小委員会		20,000	新設
34.	予備費	50,000	50,000	
	Dの部 小計	2,730,000	3,030,000	
	E. 旅費			
1.	ガバナー会	200,000	200,000	
2.	ガバナー・元・次期ガバナー会	250,000	250,000	
3.	ロータリー研究会	700,000	700,000	
4.	ガバナーエレクト国際協議会	700,000	700,000	
5.	全国ガバナーエレクト会議	200,000	200,000	
6.	全国地区連絡会議	400,000	400,000	
7.	その他会議	200,000	200,000	
	Eの部 小計	2,650,000	2,650,000	
F.	ガバナー事務所費	17,800,000	14,100,000	
G.	ガバナーエレクト事務所費	0	4,000,000	
H.	ガバナー月報発行費	1,400,000	1,300,000	@100,000×13回
I.	ガバナー公式訪問費	1,000,000	1,500,000	
J.	地区文献資料室費	1,000,000	800,000	
K.	地区ICT活動費	1,000,000	700,000	
L.	地区広報活動費	300,000	300,000	
M.	RIJEM賠償責任保険費	200,000	200,000	
N.	総予備費	150,000	150,000	
	支出合計	31,767,605	32,279,800	
	次期繰越金	16,942,290	13,867,740	
	総計	48,709,895	46,147,540	

6.	印刷費	1,000,000	750,000	
7.	登録料など負担金	200,000	200,000	
8.	会議費	600,000	350,000	
9.	通信費	900,000	530,000	
10.	旅費交通費	1,300,000	700,000	
11.	渉外費	600,000	400,000	
12.	資料費	300,000	150,000	
13.	備品費	100,000	100,000	
14.	地区要覧費	600,000	600,000	
15.	ガバナー補佐事務費	1,500,000	1,200,000	@100,000×12人
16.	雑費	900,000	640,000	
17.	予備費	170,000	50,000	
	合計	17,800,000	14,100,000	

備考欄

(収入)

- 1 会員数は、前期・後期とも2,500人、衛星クラブ会員20人をベースに計上した。
- 2 地区資金の人頭分負担金は一般地区資金を一人年額10,800円、特別地区資金を一人年額6,300円とした。
- 3 衛星クラブ会員の地区資金の人頭分負担金は一般地区資金を一人年額5,400円、特別地区資金を一人年額3,150円とした。
- 4 ガバナー月報は、地区ホームページに掲載し、冊子による発行は行わない。従って月報購読料の徴収も行わない。

(支出)

一般地区資金関係

- 1 ICT委員会がロータリー情報・ICT委員会に統合された。
- 2 新会員研修小委員会が新設された。
- 3 ガバナー事務所費とガバナーエレクト事務所費を分離して予算を編成した。
- 4 ガバナー公式訪問費は小樽からの訪問となるため増額した。

特別地区資金関係

- 1 新規に財団セミナー・認証式等事業費を計上した。
- 2 創設を提案されている地区危機管理基金に、規約に基づいて特別地区資金繰越金から300万円を拠出した。

2023.2.14

会長-12

2023-2024年度(松浦年度) カレンダ ー (予定表)

年	月	ロータリー月間強調事項	日(曜日)	地区の行事	日(曜日)	国内行事・国際行事	グループ内の行事 IM、クラブ周年行事
2022年	12	疾病予防と治療月間	4(日) 7(水) 3(土) 11(日)	2023 財団奨学生選考試験(札幌) 地区ガバナー指名委員会(札幌) 2023-24年度次期ガバナー補佐会議(小樽) 2022学年度米山奨学生選考試験(札幌)	3(土) 4(日)	全国青少年交換委員長会議・全国危機管理委員長会議(東京)	第50回ロータリーアクト地区協議会(赤平)
		職業奉仕月間	21(土) 28(土)	各クラブ、クラブ請求書受理後、人頭分担金送金 2022-23年度ガバナー補佐会議(札幌) 第7回学友交流会・帰国報告会(札幌)	8(日)~12(木)	国際協議会(米国・オランダ)	
		平和と紛争予防/紛争解決月間 ロータリー創立記念日(2/23)	18(土)	2023-24年度第2回ガバナー補佐研修(札幌) 2023-24年度地区チーム研修セミナー(札幌)	5(日) 19(日) 25(土)	全国ロータリーアクト委員長・代表合同会議(東京)	RLIパートⅢ 第8グループIM(襟似) 第3グループIM(栗山)
		水と衛生月間 世界ロータリーアクト週間(3/13を含む1週間)	21(火・祝) 25(土)~26(日)	米山記念奨学生歓送迎会(札幌) 2023-24年度会長エレクト研修セミナー(小樽) 財団セミナー・米山セミナー(小樽)	10(金) 12(日)		第4・5グループIM(札幌) 美唄RC創立50周年記念式典
		母子の健康月間	16(日) 22(土)~23(日)	2023-24年度地区研修・協議会(小樽) 新会員合宿セミナー(由仁)	1(土) 8(土) 18(火) 20(木)~21(金)	クラブ活性化セミナー2023	第2グループIM(滝川) 第10・11グループIM(函館) 岩見沢東RC創立40周年記念式典
		青少年奉仕月間 RI国際大会	12(金)~14(日)	地区RYLAセミナー(札幌)	7(日) 14(日) 20(土)~21(日) 21(日) 27(土)~31(日)(水)	全国RYLA研究会(札幌) 国際大会(オーストラリア・メルボルン)	RLI卒業コース 第12グループIM(白老) 第1グループIM(羽幌)
		ロータリー親睦活動月間	10(土) 24(土) 25(日)	学友会総会・財団奨学生壮行会(札幌) ロータリーアクト年次大会 現新地区委員長・ガバナー補佐合同引継ぎ会議(札幌) インターアクト年次大会 青少年交換受入学生送別会 2022-23年度終了	3(土) 17(土) 17(土) 23(金)		第9グループIM(室蘭) 第7グループIM(千歳) 第6グループIM(倶知安) 札幌モーニングRC創立35周年記念式典
			15(土)	各クラブ、クラブ請求書受理後、人頭分担金送金 地区クラブ活性化ワークショップ <small>(旧会員増強セミナー)</small> (小樽) ガバナー補佐会議	1(水)	第1回ガバナー会(東京) ガバナー・元・次期ガバナー懇談会(東京) ロータリーの友委員会(東京)	
				インターアクト海外研修旅行		米山記念奨学会、理事会・評議員会	
				2023-24年度青少年交換学生選考試験 青少年交換学生歓迎会他			
				基本的教育と職業志向と日開			

ガ
バ
ナ

和 5 年 () 2 0 2 4 年 (令 和 6 年 ()	9	ロータリーの友月間	16(土)~17(日) 23(土・祝)	地区野球大会(赤平) 米山奨学生研修旅行(滝川予定) 地区財団補助金管理セミナー(札幌)	4(月)~5(火) 6(水)	第1回ガバナーエレクト研修セミナー(東京) 2024-25年度地区研修リーダーセミナー(東京)	
	10	経済と地域社会の発展月間 米山月間	13(金) 14(土)~15(日)	2023-24年度地区大会記念ゴルフ大会 2023-24年度地区大会(小樽)			
	11	ロータリー財団月間 世界インターアクト週間 (11/5を含む1週間)	12(日)	米山記念奨学会面接官オリエンテーション 北海道ローターアクト交流会予定 国際奉仕・VTT委員会タイ検証ツアー	19(日)~22(水)	ロータリー財団地域セミナー(神戸) 第2回ガバナーエレクト研修セミナー(神戸) 第2回ガバナー会(神戸) ロータリー研究会(神戸)	
	12	疾病予防と治療月間	9(土) 10(日)	2024-25年度ガバナー補佐会議(札幌) 2025学年度米山奨学生選考試験(札幌) 青少年交換学生送別会他			
	1	職業奉仕月間	20(土)	各クラブ、クラブ請求書受理後、人頭分担金送金 2023-24年度ガバナー補佐会議(小樽)	7(日)~11(木)	国際協議会(オランダ)	
	2	平和と紛争予防/紛争解決月間 ロータリー創立記念日(2/23)	17(土)	2024-25年度ガバナー補佐研修(札幌) 2024-25年度地区チーム研修セミナー(札幌)			
	3	水と衛生月間 世界ローターアクト週間(3/13を含む1週間)	2(土) 23(土)~24(日)	2024年3月終了米山奨学生歓送会 2024-25年度会長エレクト研修セミナー(札幌)	14(木) 16(土) 30(土)		札幌東RC創立65周年記念式典予定 第3グループIM(江別) 第4・5グループ合同IM(札幌)
	4	母子の健康月間	6(土) 14(日)	米山記念奨学生カウンセラーオリエンテーション 2024-25年度地区研修・協議会(札幌)	18(木)~19(金) 20(土)	クラブ活性セミナー2024	第10・11グループIM(江差)
	5	青少年奉仕月間			10(金)~11(土) 18(土) 25(土)~29(水)	国際大会(シンガポール)	札幌真駒内RC創立50周年記念式典 岩見沢RC創立70周年記念式典予定
	6	ロータリー親睦活動月間 RI国際大会	16(日)	現新地区委員長・ガバナー補佐合同引継ぎ会議(札幌) インターアクト年次大会 ローターアクト年次大会 2023-24年度終了	21(金)		新札幌RC創立40周年記念式典

クラブ戦略計画作成書

クラブ名：

記入日：

記入者：

1. クラブの現状

クラブの長所	クラブの短所

2. クラブは何を目指しているか

目標達成予想日：

クラブが目指す活動（青少年に対する奉仕、地域社会との奉仕、財団）

--

3. どのように目標を達成するか

今年クラブが取り組む最優先目標について

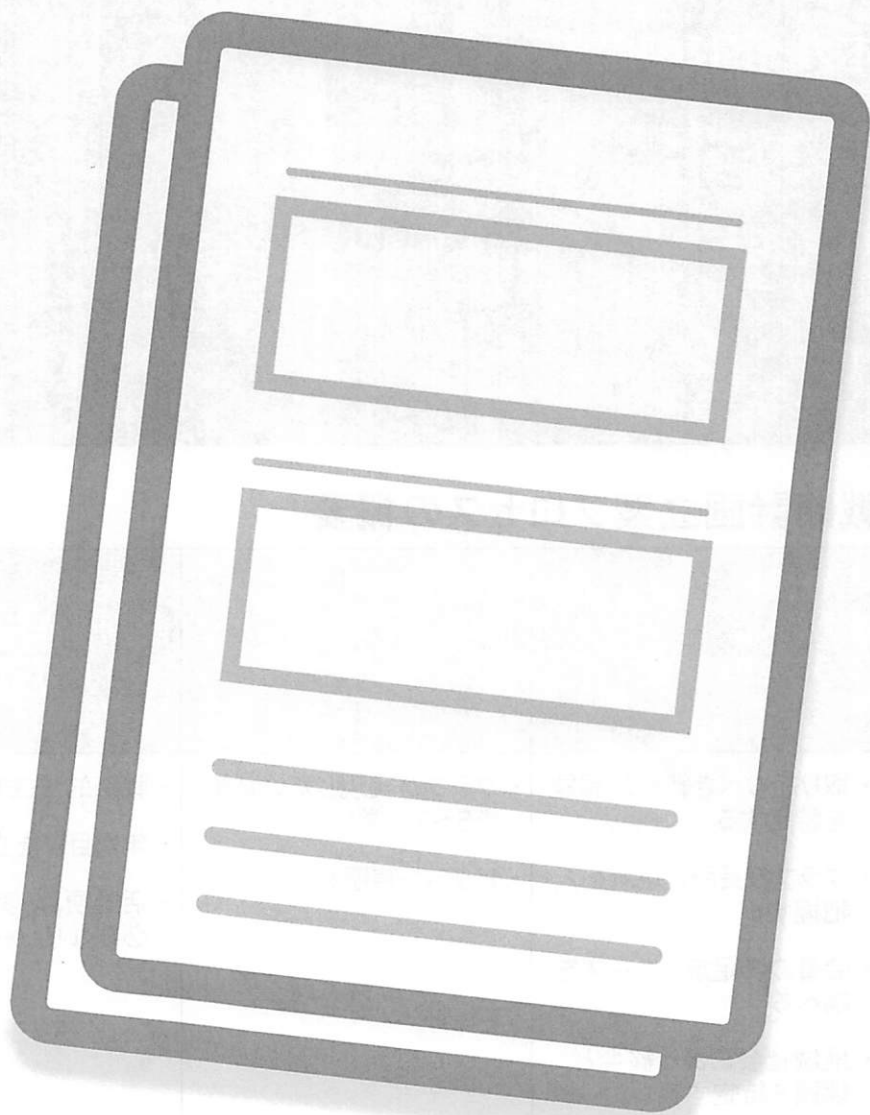
年次目標	達成期日	必要なリソース	担当委員
1			
2			
3			

（リソースはガバナー補佐、地区委員長、ロータリークラブセントラルなど）

4. 目標に向けての進捗は（ガバナー補佐・地区委員会と協議してください）

--

戦略計画 立案ガイド



Rotary 

ロータリーのビジョン声明

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

本ガイドについて

目的地にたどり着くために地図が必要となるように、クラブや地区が目標とビジョンの達成に向けて行動するには戦略計画が必要となります。ロータリーで実施した調査によると、戦略計画を立て、それを実行しているロータリークラブでは、そうしていないクラブと比べてより活発であり、会員の満足度も高いことが分かっています。

長期的な優先事項と、クラブの戦略的ビジョンを支える年次目標を立てるために本ガイドをご利用ください。本ガイドは、ロータリークラブとローターアクトクラブによる使用を想定した資料ですが、地区にとっても役立つ資料となります。

戦略計画立案プロセスの概要

第1段階： 現状分析 クラブの現状は どうか？	第2段階： ビジョンの作成 どのようなクラブになり たいのか？	第3段階： 計画の作成 どのようにビジョンを 実現できるか？	第4段階： 進捗の確認 目標への進み具合は どうか？
<ul style="list-style-type: none">• 取り組むべき戦略的課題を特定する• クラブの長所と短所を把握する• 会員の満足度とニーズを調べる• 地域社会にある機会と課題を特定する	<ul style="list-style-type: none">• クラブが実現したい特徴を5～7つ挙げる• ビジョン声明をつくる	<ul style="list-style-type: none">• 戦略的優先事項を定める• 年次目標を立てる• 活動項目、実施期日、必要なリソースを挙げる	<ul style="list-style-type: none">• 年次目標に向けた進捗を確認する• 目標を達成できなかった場合、その理由を特定する• 行動計画を見直し、調整する

はじめよう

- 元・現・次期クラブリーダーから成る戦略計画立案チームを編成し、クラブの目標達成を支える計画を立てる。
- ロータリアンではない人やローターアクター、またはリーダーの役割を担っていないクラブ会員に、戦略計画立案会議の進行をしてもらう。
- さまざまな意見を集めるために、多様な経験や専門知識を有するクラブ会員に参加してもらう。
- ロータリーの公式な戦略計画のビジョンを反映させたクラブのビジョンを作成する。
- 地区およびロータリーの戦略計画に沿ったクラブ目標を立てる。

第1段階:現状分析 — クラブの現状はどうか?

クラブの長期的目標を立てる前に、以下を行うことが重要です。

- 会員からの意見を基にクラブの長所と短所を特定する。
- 地域社会のリーダーと会合し、地域社会にある機会と課題を特定する。

戦略的課題の特定

クラブで取り組みたい重要な課題や問題は何ですか。戦略的課題とは、戦略計画の立案を促すものであり、具体的な解決策や決定を必要とするものです。戦略計画においてどのような課題に取り組みたいのかを考えましょう。

会員に次のような質問を尋ねてみましょう。

- 会員を増やし、現会員の積極的な参加を促すために、何ができるでしょうか。
- 多様な人の関心を引きつけるために、何ができるでしょうか。
- 地域社会の多くの人にクラブの活動に参加してもらうために、何ができるでしょうか。

ヒント



方向性を定めるために、これまでのクラブの戦略計画を参考とし、「クラブの健康チェック」を利用して現状を分析するとよいでしょう。

戦略的課題



長所と短所

クラブで何がうまく行っているか（長所）、行っていないか（短所）を挙げてみましょう。

長所

短所



より魅力的な体験ができるクラブとするために、会員満足度調査を実施して、クラブの長所と短所を見つけてみましょう。

地域社会にある機会と課題の特定

地域社会にある機会を挙げ、それをクラブの活動にどう取り入れられるかを考えてみましょう。このプロセスを通じて、これまでに地域社会にはなかった職種やグループを見つけたり、起業や事業の発展を支えるためのメンタリングの機会を見つけることができるでしょう。また、失業率や教育の質など、クラブで取り組める地域社会の課題も挙げましょう。

機会

課題

第2段階:ビジョンの作成 — どのようなクラブになりたいのか?

クラブの特徴

ロータリーのビジョン声明では、「持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する」ことを求めています。このビジョンを実現するために、3～5年以内に実現したいクラブの特徴を5～7つ挙げてみましょう。例：楽しい、奉仕志向、革新的、地域社会の人口を反映している、など。

特徴

ビジョン声明

ビジョン声明とは、未来に実現したいことを定義し、クラブの理想像を目指すための方向性を定めるものです。前項で挙げたクラブの特徴を参照しながら、戦略計画立案チームと一緒に一文のビジョン声明を書いてみましょう。

次のような質問について考えてください。

- クラブは3～5年後にどのようになっているか。
- クラブの成功はどのようなかたちで現れるか。
- 何を達成したいか



ヒント

ビジョン声明は、クラブ会員の思いを汲んだ内容とする必要があります。例：「私たちのビジョンは、地元の若者をサポートする奉仕クラブとして認識されることです」

ビジョン声明

第3段階：計画の作成 — どのようにビジョンを実現できるか？

戦略的優先事項

クラブの戦略的優先事項は、ビジョンの達成を支えるもので、「どのように達成するか」という問いに答えるものです。クラブがビジョンを目指す上で最も大きな成果をもたらせる戦略的優先事項を検討しましょう。

戦略的優先事項を練る際は次のことを考えてください。

- ロータリーのビジョン声明と[戦略計画](#)
- クラブの長所と短所
- 地区の目標
- 地域社会にある機会と課題
- クラブ会員の意見
- 3～5年以内に達成できること

戦略的優先事項

年次目標

戦略的優先事項を設定したら、それを達成するための年次目標を立てます。

戦略的優先事項を書いたら、そのための年次目標、実行項目、必要なリソース・人材、担当する会員、達成期日を記入してください。目標を設定し、目標達成への進捗を確認するには、[ロータリークラブ・セントラル](#) を活用できます。

ヒント



「誰が」
「何を」「いつ」
「どのように」という
点が明確で、測定可能な
目標を立てます。

戦略的優先事項 1: _____

年次目標	実行項目	必要なリソース・人材	担当する会員	達成期日

戦略的優先事項 2: _____

年次目標	実行項目	必要なリソース・人材	担当する会員	達成期日

戦略的優先事項 3: _____

年次目標	実行項目	必要なリソース・人材	担当する会員	達成期日

戦略的優先事項 4: _____

年次目標	実行項目	必要なリソース・人材	担当する会員	達成期日

第4段階：進捗の確認 — 目標への進み具合はどうか？

進捗の確認

戦略計画立案チームと年次目標への進捗を確認し、必要に応じて行動計画に修正を加えましょう。新しい方法を取り入れたり、より多くのリソースを使用したりすることを検討し、進捗を確認する際は次の問いを検討しましょう。

- どのくらいの頻度で、目標達成に向けた進捗を確認しますか。
- どのように進捗状況をクラブ会員に伝えますか。
- 誰が行動計画や年次目標への変更を承認しますか。



目標への進捗を確認するために、ロータリークラブ・セントラルを活用しましょう。

目標に向けた進捗確認の計画

見直しと調整

進捗を確認する際は、達成されていない目標とその理由を含め、目標の一覧を作りましょう。必要となる調整と、未達成の目標を満たすための実行項目を決定してください。

未達成の目標について検討する際は、次の質問について考えてください。

- 達成された目標は何か。
- 未達成の目標は何か。
- 達成できなかった主な理由は何か。
- 達成するためにどのような調整が必要か。

戦略的優先事項 1: _____

年次目標	達成 / 未達成	未達成の理由	行動計画への調整

戦略的優先事項 2: _____

年次目標	達成 / 未達成	未達成の理由	行動計画への調整

戦略的優先事項 3: _____

年次目標	達成 / 未達成	未達成の理由	行動計画への調整

戦略的優先事項 4: _____

年次目標	達成 / 未達成	未達成の理由	行動計画への調整

1



「My Rotary」をクリックします。



2



「ログインする / アカウント登録」をクリックします。

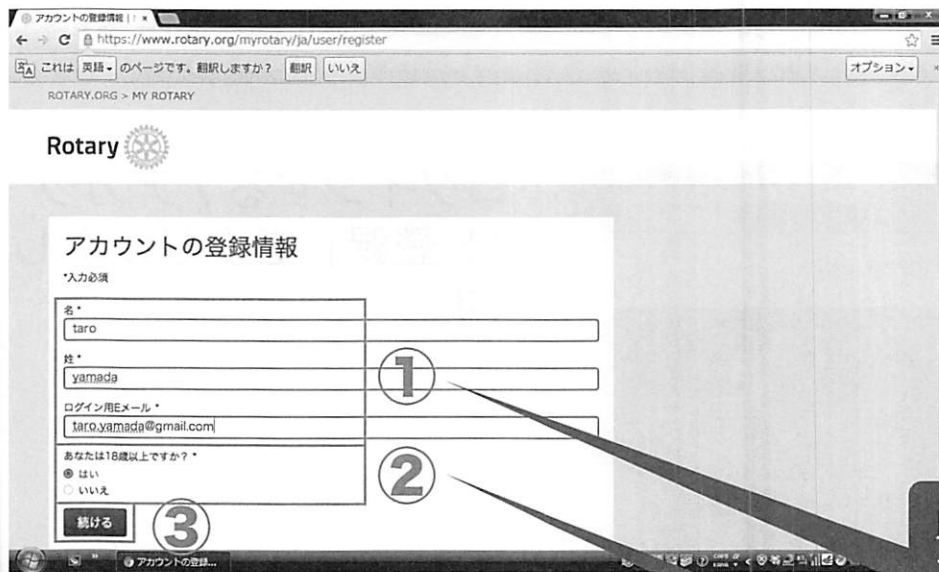
3



「アカウントを作成」をクリックします。



4



①氏名・メールアドレスを入力し、②「はい」にチェックを入れて、③「続ける」をクリックします。

氏名は半角英数字で会員登録してある通りに入力してください。

携帯アドレスは不可



③「続ける」の後左記のように住所欄が表示された場合は、クラブ役員までご連絡下さい。

5



左記の画面が表示されたら「国際ロータリー」から登録したメールアドレスにメールが届きます。

6



登録したメールアドレスの受信箱を開き、届いたメールをクリックします。

受信箱の一例です。

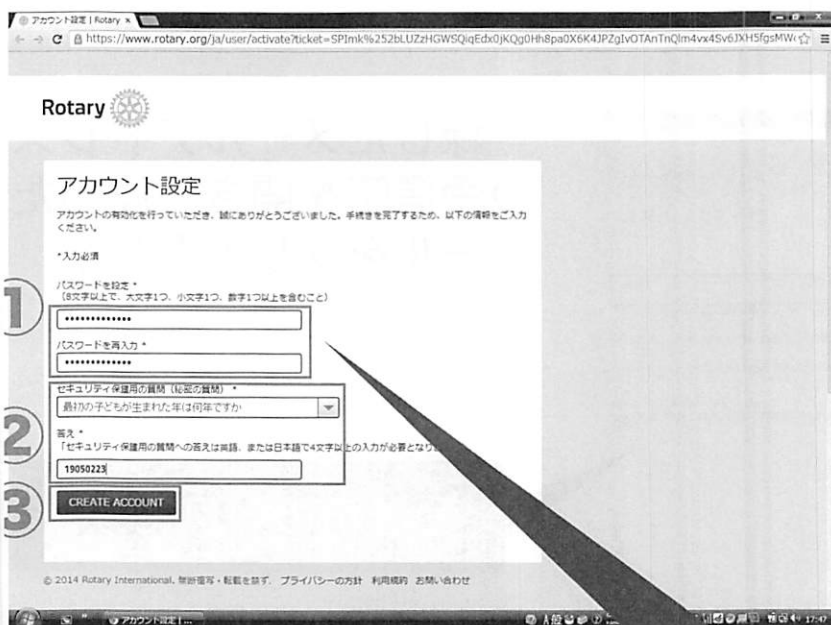
7




「ロータリーウェブサイト：登録完了まであと少しです」というメールが届くので、文中の「アカウントを有効にする」をクリックします。



8



①ご希望のパスワードを設定し、②「セキュリティ保護用の質問」を一覧から選び、「答え」(4文字以上)を入力します。次に③「CREATE ACCOUNT」を一回だけクリックします(ダブルクリックすると2回登録されます)。

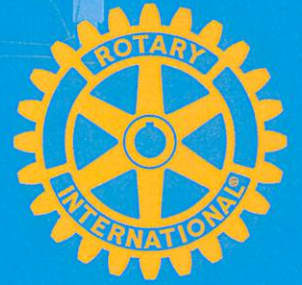
パスワードは英数字 8 文字以上で、大文字 1 つ (大文字入力の際は  キーを押しながら)、小文字 1 つ、数字 1 つ以上を含んで設定して下さい。メールアドレスと類似したパスワードは設定できません。

9



- ①「はい」と
- ②「REMEMBER ME」にチェックを入れて、
- ③「CONTINUE / SIGN IN」をクリックします。これでアカウントの登録完了です。

ロータリークラブ・セントラル 計画を立て 進捗を確認し 目標を達成しよう



ロータリークラブ・セントラルのメリット



多くのデータを一つの場所に
以前は別々に報告していたさまざま
な情報を一カ所で管理できます。



地球に優しい方法
これまでの報告書のように紙を使う
ことなく、地球に優しい方法でクラブ
活動計画を立てることができます。



リーダーシップの継続性
前年度のクラブ目標や達成状況を
確認することができるので、クラブリ
ーダーが毎年交代しても、一貫した
クラブの取り組みが可能になります。



クラブの進捗を確認
目標に向けた進捗をいつでも確認
でき、データをもとに現実的な目標
を立て、活動の軌道修正をす
ることができます。



透明性を保つ
ロータリアンは誰でも、クラブの目標
を確認することができます。



世界全体のロータリー活動の
影響を把握
以前は、世界各地のクラブ奉仕プロ
ジェクトについて情報を提供するシ
ステムがありませんでしたが、ロータ
リークラブ・セントラルで、ボランティ
アの数と時間、現物寄贈のくわしい
情報を入力できるようになりました。

ロータリークラブ・セントラルを利用するには？

ウェブサイト (www.rotary.org/clubcentral) から開くことができます。その際、「My ROTARY」のアカウントが必要になります。アカウントをお持ちでない場合は、www.rotary.org/myrotary/ja で作成できます。



誰が利用できますか？ ロータリアンなら誰でも、自分のクラブの目標と達成状況を確認できます。クラブの現・次期会長、幹事、事務員、会計、財団委員長、会員増強委員長は、情報を入力、編集することができます。

【2012-13 年度田中作次 R I 会長作成資料】

2018 年 11 月 19 日のガバナー研修にて頂いた資料です

クラブ強化について

下記の項目からクラブで挑戦できる必要な項目をいくつかお選び頂き、クラブ運営に少しでもお役に立てることができれば幸いです。

1. 基本的な考え方

- ① 「四つのテスト」を重視し、個人生活、社会生活、職業生活に適用する、特に常に正直であることは人生で最も重要な事であると思います。
- ② 会員は常に思いやりの心を持ち、意見が異なっても他人を理解しようとする事
- ③ 出来ない理由を探すより、できる方法を探す習慣を
- ④ 異なる背景の人たちと交わることも人生をさらに豊かにする。
- ⑤ ロータリアンは社会人の模範であり、青少年の模範でもありたい。
- ⑥ 人と会った時の挨拶は積極的に 相手よりも先にする習慣は好感が持てる。
- ⑦ ロータリーは、利己と利他の調和を目的とする人生哲学といわれる。
- ⑧ 親しき中にも礼儀あり、時として言葉遣いが問題を引き起こすことがある。
- ⑨ 不可能なところは殆どないとまず考え、どうすればできるかを真剣に考える。
- ⑩ 国際ロータリーは 30 数年間の長きにわたりポリオ根絶のために積極的な活動を展開し、その努力によって、以前には 30 万以上の症例数があったものが現在は激減し、あと一歩でほんのわずかなところまで来ています。

2. ロータリーの良いところ

- ① ロータリーは知り合いを広めることができる絶好の機会と組織である。
- ② ロータリーを通じてたくさんの新しい友人を作ることが可能
- ③ ロータリーによって自分の人生が変わったという人は多くおられる
- ④ 問題意識や目標意識が強いほど必要な情報はロータリーから得られる
- ⑤ 自分の目標となるモデルをロータリー会員から選び、自己研鑽を図る。
- ⑥ ロータリアンの特典と義務をよく理解
- ⑦ 会員はロータリーを通して世界を知り世界に貢献している
- ⑧ 会員ロータリーを通して奉仕の真の目的を理解できる
- ⑨ 世界には 3 万 5 千以上の地域にロータリークラブがあり 120 万人以上の会員がいる。
- ⑩ ロータリーは人種、宗教、言語上の差別がない
- ⑪ これまでロータリーは 115 年の歴史がある
- ⑫ 人を作る組織

- ⑬ 2002 年から始まったロータリー平和フェローは現在世界委で 1 千人を超え、国連をはじめ各国の官庁などで重要な役割を担っています。日本の関連大学は ICU 日本基督教大学です。2 年の修士を受けるためにこの大学では毎年約 10 人の合格者が 2 年間勉強しています。これらはロータリーにおける一つの平和活動ともいえる。

3. 例会

- ① 例会時間の厳守：時間延長は来訪者や、会員に迷惑、超多忙な人集まり
- ② 頻繁な例会日の変更は結果的に退会者を増加させることになる
- ③ 例会欠席の多い会員への気遣いと対応は早めに実施する
- ④ 例会の着席テーブルも定期的に更新して多くの会員と親しくなる
- ⑤ クラブは魅力的な奉仕プロジェクトや例会プログラムを常に心がけるように
- ⑥ 可能であれば夫人同伴例会を毎月一回または年に数回実施
- ⑦ ロータリーは人生道場といわれるように例会が自分のために役立つよう意識
- ⑧ クラブ運営のマネリ化を防ぎ、常に創造的な例会の持続を
- ⑨ 世界では夜の例会が過半数を占める、クラブによっては昼の例会を夜か朝の例会として検討
- ⑩ 例会をもっと有意義な時間とするための会員による創意工夫を
- ⑪ 食事のマネリ化に注意、高価でなくても新鮮味を
- ⑫ 年に何回かゲストデーを設け全会員が交代で友人や会員候補者を例会に招く
- ⑬ ロータリーは週一回例会を開く世界最古で最も伝統ある、最も大きな NGO だ
- ⑭ 会員候補者でない人も例会に誘えば広報にもよいし、数年後に入会するかも
- ⑮ 例会ではできる限り積極的に多くの人の名前を呼んで挨拶するよう努力
- ⑯ 例会や他の諸会合を通じてロータリアンから学べる事はあまりにも多い
- ⑰ 貴重な時間であり、つまらないと思われる例会をなくす努力と入念な計画
- ⑱ 活発な委員活動と共に例会で出来るだけ委員会報告を多くする。
- ⑲ 例会終了後ごとにさらに改善するところはないか確認する仕組み、毎回改善
- ⑳ 例会でロータリーの歌だけでなく時々懐かしの歌あるいは童謡などもとり入れる
そして例会では政治問題を取り扱わない
- ㉑ 他クラブと共同事務局の設置及び共同例会場の検討
- ㉒ 例会でふさわしくない場面があれば反面教師として学びそして自ら改善を
- ㉓ いつも他人から学ぶ姿勢で例会や諸会合にのぞむ
- ㉔ 先輩は新会員の隣に座りよく話しかける
- ㉕ 私語の多いクラブは私語の少ない日に今日は良かったと褒め、努力を求める
- ㉖ 例会開始の 1 時間前から集まり互いに楽しく話し合っているクラブもある。
むしろ例会時間よりも有意義と感じる会員も多い

4. 奉仕活動・委員会活動

- ① 総会員数を考慮しクラブは奉仕の幅を広げすぎず、絞り込んだ地域社会活動を実施
- ② 委員会の数はクラブの規模に沿って適正に設置
- ③ クラブに質問箱（意見含む）を設置し、どんなことでも担当委員会が回答
- ④ 委員長や副委員長や役割を十分に生かす様な活発な委員会活動が人を作る。
- ⑤ ロータリー財団・米山財団寄付について幅広く参加するための重要性を理解
- ⑥ ロータリー財団は年次寄付として 150 ドル以上を世界の階位にお願いしている。寄付の金額よりも寄付者数の比率を向上させるよう努力し全会員の寄付を目指す
- ⑦ 各委員会の運営基準や行動マニュアルの作成と定期的な見直しを
- ⑧ ロータリーの組織と地域社会奉仕の内容を分かりやすく地域に広報する。
- ⑨ 親睦と奉仕のバランスを意識する
- ⑩ クラブ会員としての自己啓発と社会のために役立つことへの理解と実践
- ⑪ 地域社会に対してロータリーの理解を深めてもらうことが広報の基本

5. 増強

- ① 社会人としての倫理観、信義感、そして社会に対して奉仕の気持ちを持つ人を入れる
- ② 頻繁な例会日の変更は結果的に退会者を増加させることになる
- ③ 誰も退会しようと思った経験があり我々には退会を思いとどめさせる義務あり、私も入会してから 3 年以内に辞めたいと思ったことがあるが、ある時職業奉仕についての卓話がありました。それまで私はたくさん稼いで豊かな生活ができるようにと考えていましたが私はその話を聞いて全く変わりました。私たちの生きている理由は本人のできる範囲において他者や社会の為の役立つことを知りました。それ以来は私の考え方を換え常に社会の為に自分のできることを少しでも多く日常で実践することにしました。その後は毎日朝から夜寝るまでいつも他者に喜ばれる事をしたいと思うようになりました。
- ④ 長期欠席者会員には会長と増強委員長と一緒に自宅に訪問し、話し合っって対応
- ⑤ 同業者、友人、親戚、近隣の方そして趣味を同じくする人を誘う
- ⑥ 未来にロータリーを託す人材作りの為の増強と会員研修が必要
- ⑦ 8 月の会員増強及び拡大月間で、年度最大のキャンペーンを実施
- ⑧ 退会者は本当の退会理由を伝えない場合が多いので事前に真の問題点を推測
- ⑨ 増強が難しいという前に今までどれだけ深く増強に努力したかを反省
- ⑩ 多忙な人を推薦する。多忙な人ほど時間の作り方がうまいからです。
- ⑪ 私たちは誰かの推薦によって会員になった。今度はそのお返しをする番です。
- ⑫ 元ローターアクター、元 GSE メンバー、財団プログラム学友を入会に誘う
- ⑬ 管理職や専門職務に携わる 40 歳以下のクラブの設立、年会費 10 万程度も可
- ⑭ 40 歳未満の会員に年会費を半額にするなどで若い会員を入れる事も検討
- ⑮ 年に何回かゲストデーを設け全会員が交代

- ⑯ 増強方法の一例：自分の推薦したい人がいたら、その人に誰か知人でロータリークラブに入会できる人を一人紹介してもらうように依頼します。同じことを5人の知人に依頼したら私ではいけませんと言われる確率は非常に高いと思いますので是非試してみてください。
- ⑰ 新会員に対して少なくとも3年間は紹介者ともう一人が常に出来るだけ同じ場所に座り、相談相手になり話し相手になるよう努める。3年間で最も退会者の多い年数でありお互いに十分そのことを配慮することが必要です。

クラブ会長の心構え

1. 派閥がなく風通しの良いクラブ作り
2. みんなが仲良く、誰とでも話し合いができる雰囲気づくり
3. 老・壮・青の年齢バランスも重要で、さらに検討する
4. 会長は謙虚さを持ちクラブ運営において誰からでも意見やアイデアを聞き改善する
5. 長期欠席会員には会長と増強委員長が訪問し、話し合って対応
6. クラブの3-5年の中期計画を作り、計画に沿って毎年実行する
7. クラブ会長、幹事のやる気がクラブの充実と活性化を促進する
8. クラブ固有の特徴と長所を探し、適時改善しながら全会員でそれを共有
9. 会員に良いことがあったら即褒める。例えば、行動、奉仕、何かの達成、偉業、お祝い、仕事、親切など
10. 常に会員の適切な役職と各種会合で会員の出番を作るよう配慮
11. 会員の為になる、意義ある年間プログラムの計画と定期的評価を
12. 各会員の長所を見つけ、それを認め信頼する。
13. 年会費以外の臨時徴収が出来るだけでないように注意する
14. 世界の3万5千以上のロータリー地域の歴史、文化、伝統、言語、習慣などそれぞれの多様性を互いに理解する
15. 会員の3つの義務は会費を払う、ロータリー誌を買って読むそして例会に出席することです
16. 会員のパートナーも会員やクラブに対して協力して頂く
17. 各クラブ会員がそのクラブにおいて絶対に必要な存在であるように考える。
18. 記念行事などに出来るだけパートナーや家族、ゲストを積極的に迎える
19. 卓話者のお話が長引くことも考慮し会長の挨拶を最後にすることも一案です。終了時間をきちんと守るために会長挨拶よりも卓話者優先が最も安全ではないでしょうか
20. 未来にロータリーを託す人材作りの為の増強と会員研修が必要
21. 会員になるよう誘われたことがない人が何処にもまだ沢山いる
22. 少ない礼金で価値ある卓話者として協力してくれる人を地域社会で探す
23. 例会時間を守る。特に例会終了の点鐘は1分でも遅れてはなりません
24. 会員増強について他クラブの成功例を探し参考にする
25. 40歳未満の会員のクラブ会費を少し安くしているクラブもある

26. 委員会の数はクラブの規模に沿って適正に設置
27. クラブに質問箱（意見含む）を設置しどんな内容でも担当委員会が責任をもって速やかに回答
28. ロータリー財団・米山財団寄付について幅広く参加するための重要性を理解
29. 地域社会に対してロータリーへの理解を深めてもらうことが広報の基本です。そのためにロータリーの地域の奉仕活動に一般の人たちにも呼び掛ける
30. 事務局員にあまり負担をかけず、可能な限り週報、通信などは会員が行う
31. クラブ会員としての自己啓発と社会の為に役立つことへの理解と実践
32. 国際大会に参加したことのある会員の退会比率は少ないようです。クラブで計画を

クラブ会長は会員一人一人がクラブにとって大切な存在であることを自覚し、結束感に満ちたクラブとするために、会長は、会員のモチベーションを高めながら、クラブを成功へと導きます。

クラブ会長の役割

例会と理事会会合の議長を務める。クラブ委員会の委員長と委員を任命する。
クラブ協議会を実施する。予算を作成し、（年次監査を含む）クラブの財務を管理する
青少年の参加者にとって安全な環境を作る。地区ガバナー及びガバナー補佐と協力する。

クラブ会長就任への準備

就任に先立つ一年は、次年度のクラブ目標を達成するための準備を行う重要な期間です。
会長エレクトは、ガバナー補佐及びクラブの次期リーダーと協力し、以下の事項を行います。

- ① ラーニングセンターから会長に関するオンラインコースを受講する
- ② 目標を立てるために、クラブの強み、弱み、機会、リスクを調べる
- ③ クラブ戦略計画に沿った次年度目標を立て、それに向けた行動計画を立てる
- ④ クラブ委員長・委員を任命する
- ⑤ クラブのリーダーシップと奉仕プロジェクトの継続性を確保する
- ⑥ 会長エレクトセミナーに出席する
- ⑦ 地区研修・協議会に出席する

リソース&参考資料

- ・クラブを成功に導くリーダーシップ：会長編 クラブ会長要覧
- ・元気なクラブ作りの為に：クラブリーダーシッププラン
- ・会員増強・維持サポート ロータリー財団参照ガイド
- ・標準ロータリークラブ定款 推奨ロータリークラブ細則
- ・ロータリー章典

ツールとしては

- ・会費を支払う・会費請求書を見る（国際ロータリー会費）
- ・クラブ会員情報を更新する
- ・ロータリークラブセントラル：クラブ目標の設定と確認ができるオンラインツール
- ・ラーニングセンター：オンラインコースで学ぼう
- ・ウェビナー：パネリストや職員がわかりやすく説明
- ・フォーラム：ロータリーのコミュニティで情報やアイデアを交換しよう

ロータリーからの支援

- ・直前会長
- ・ガバナー補佐
- ・地区ガバナー

田中 作次氏の略歴

ロータリー歴

2012-13 年度 国際ロータリー会長

2006-10 年度 ロータリー財団管理委員

2003-05 年度 国際ロータリー理事

1994-95 年度 地区ガバナー

1975年に埼玉県八潮ロータリークラブの創立会員として入会以来、RI理事、ロータリー財団管理委員のほか、自身が所属する地区では、バングラデシュに学校を建設する活動に貢献されました。

RI 超我の奉仕賞及びロータリー財団の功労賞と特別功労賞を受賞された田中氏は、夫人と共にポール・ハリス・フェロー、恒久基金ベネファクター、大口寄付者、そしてアーチ・クラウン・ソサエティーのメンバーとなっています。

このほかにも、ロータリー平和フェロシップ基金を設立されました。



2019 年規定審議会 クラブと地区に関連する重要な変更

(括弧内の数字は関連する制定案番号を示しています)

出席

メイクアップ:ロータリアンは、欠席した例会のメイクアップを同じロータリ一年度内に行うことができます (19-35)。

クラブ理事会

会長:クラブ会長は、後任者が選出されていない場合、1年まで任期を延長できます (19-22)。

クラブ財務

財務報告:役員を選挙するための年次会合に、現年度と前年度の収支を含むクラブの中間財務報告が含まれます (19-24)。

衛星クラブの財務:衛星クラブの財務諸表は、監査または検査を受けたものとなります (19-29)。

クラブ人頭分担金の増額:2019-20 年度の人頭分担金は半年ごとに 34 ドルです。より良い支援をクラブに提供するため、今後 3 年間は RI 人頭分担金が年に 50 セントずつ増額し、2020-21 年度には半年ごとに米貨 34 ドル 50 セント、2021-22 年度には半年ごとに米貨 35 ドル、2022-23 年度には半年ごとに米貨 35 ドル 50 セントとなります (19-82)。

クラブの名称または所在地の変更

通告期間の延長:クラブの名称または所在地の変更案は、その変更に関する投票が行われる少なくとも 21 日前までに、各会員とガバナーに提出する必要があります (19-26)。

クラブの結成:地域にクラブを結成する際の職業分類の制約がなくなりました。地域に 1 つ以上の他のクラブが存在する場合も、その地域にクラブを結成することができます。主にオンラインで活動するクラブの所在地は、全世界とするか、またはクラブ理事会が決定するものとされます (19-28)。

クラブの規則

文言の現代化:推奨ロータリークラブ定款の文言が自然かつ読みやすくなるよう、現代化かつ簡素化されました。これによる方針への実質的な変更はありません。全クラブで

の採用が義務づけられた新しいバージョンをダウンロードいただけます（19-30 および 19-116）。

地区の財務

提出期限の延長: ガバナーを務めてから1年以内に、独立検査を受けた地区の年次財務表および財務報告書を地区内のクラブに提出し、クラブの承認を受ける必要があります（19-57）。

地区のリーダーシップ

副ガバナーがいない場合: ガバナーが任務を果たせなくなり、副ガバナーがいない場合、パストガバナーのみがガバナーの任務を行うことができます（19-53）。

選挙

クラブの投票権: クラブが投じることのできる票数は、7月1日付のクラブ請求書の会員数に基づいて決定されます（19-49）。

対抗候補者の指名期限: 有効な対抗候補者の指名をガバナーが受け取った場合、この対抗候補者の指名が30日間有効であるなら、候補者について郵便投票または地区大会での投票が行われます（19-52）。

地区会費: 地区会費を支払い済みであり、ガバナーの判断により地区に対して負債がないクラブのみが、理事指名委員会の委員と補欠委員を選挙するための投票、ガバナーノミニニーの選出、地区大会選挙人による投票に参加できます（19-54）。

会員増強

ローターアクトクラブ: ロータリークラブのように、ローターアクトクラブも国際ロータリーの加盟クラブとなります。ローターアクトクラブと提唱ロータリークラブへの運営上の変更はありません。この規定により、ローターアクトクラブの地位向上を図るとともに、その発展を促すためにRIからの支援とリソースを増やすことができます（19-72）。

多様性: クラブは、多様性を推進するような均衡のとれた会員構成を必要とします（19-18）。

職業分類: 職業分類の制限が廃止され、特定の職業分類の会員の適切な数をクラブが自ら決定できます。さらに、選挙または任命によって公職にある人も、その職務と関連する職業分類を使ってクラブに入会できます（19-37 および 19-39）。

小人数のクラブ: 会員数が6名未満となったクラブを終結とするよう、ガバナーがRI理事会に要請することができます（19-70）。



2022 年規定審議会

クラブと地区に関連する重要な変更

(括弧内の数字は関連する制定案番号を示しています)

出席

ローターアクター：ローターアクターは、招待されなくてもロータリークラブとロータリー衛星クラブの例会に出席できることが明文化されました (22-84)。

報告：クラブが地区ガバナーに月次出席報告を提出する義務は廃止されました。(22-85)。

出席規定の免除：次の要件が満たされた場合、会員が出席規定の免除を受けるためにクラブ理事会の承認を必要としないことが明確になりました。「一つまたは複数のロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が 85 年以上であり、少なくとも 20 年のロータリアン歴があり、出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもって、クラブ幹事に通告した場合」(22-92)。

奉仕部門

平和：標準ロータリークラブ定款の第三奉仕部門が次のように改正されます：
「奉仕の第三部門である社会奉仕は、地域社会における積極的平和を目指すことにより、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである」。ロータリーのパートナー団体である経済平和研究所は、「積極的平和」を「平和な社会を作り、維持するために必要な行動・姿勢、組織、構成」と定義し、その要素には、「良好なビジネス環境、資源の公平な配分、情報の自由な流通、高レベルな人的資本、他者の人権の受容、低レベルの腐敗／汚職など」が含まれます (22-78)。

クラブ

訴訟：地区に対して訴訟が起こされたり、訴訟が継続されたりした場合、RI 理事会は、訴訟を起こした／継続したクラブまたはローターアクトクラブ、あるいは訴訟を起こした／継続した会員またはローターアクターを有するク

ラブまたはローターアクトクラブを、加盟停止または終結する権限が与えられます (22-38)。

クラブ理事会の議事録：理事会のすべての会合後 30 日以内に、書面による議事録を全会員が入手できるようにするべきです (以前は 60 日以内) (22-07)。

。

クラブ財務

クラブ人頭分担金の増額：よりよい支援をクラブに提供するため、RI 人頭分担金は、2022-23 年度には半年ごとに米貨 35 ドル 50 セント、2023-24 年度には半年ごとに米貨 37 ドル 50 セント、2024-25 年度には半年ごとに米貨 39 ドル 25 セント、2025-26 年度には半年ごとに米貨 41 ドルとなります (22-46)。

審議会

立法案：地区は、クラブ提案の立法案と同様の承認手続きによって、規定審議会に制定案を、決議審議会に決議案を提出できるようになりました。地区が提案する制定案と決議案は、地区大会、地区立法案検討会、RIBI 地区審議会、またはガバナーの実施するクラブ投票によって承認を受けなければなりません (22-56)。

採択された決議案：RI 理事会は、決議審議会の終了から 1 年以内に、審議会によって採択された決議にかかわるすべての理事会の決定について、全地区ガバナーに通知することが義務づけられます (22-69)。

地区

ゾーン内のセクション：RI 理事会がゾーン内のセクションを新設、変更、廃止する際にクラブの過半数の承認を必要とするという規定が廃止されました (22-28)。

地区の境界変更：地区の境界の変更基準が変更されたことにより、RI 理事会は、クラブ数が 20 未満またはロータリアン数が 1,100 名未満の地区の境界を変更、またはそれらの地区のクラブを近隣地区に統合、あるいはクラブ数が 100 またはロータリアン数が 5,400 名を上回る地区を分割することができるようになりました (22-72)。

試験的プロジェクト：RI 理事会は、影響を受ける全地区による承認を得ることを条件として、RIBI および/またはオーストラリアとニュージーランドを含むゾーン内のクラブの管理方法として試験的プロジェクトを創設できます (22-71)。

ガバナーの選出：候補者推薦の提出の要請は、指名委員会への推薦の締切日の少なくとも2カ月前までに行われなければならないことが明確になりました。また、後継者の選出が既に完了している場合におけるガバナーノミネーとガバナーエレクトの空席を埋めるための手続きが明確になりました (22-61)。

会員

公平さとインクルージョン：すべてのロータリークラブとローターアクトクラブが構築に努めるべき「バランスの取れた会員基盤」の定義の一部として、多様性に加えて公平さとインクルージョンが追加されました (22-10)。

所在地域：会員がクラブの所在地域に住居または事業場を有するという要件が廃止されました (22-13)。

入会候補者：正会員はどのクラブに対しても入会候補者を推薦できるようになりました (22-14)。

衛星クラブ：衛星クラブの会員は一つのスポンサークラブのみの会員である必要はなくなりました (22-15)。

RI 委員会

ローターアクト：ローターアクターは RI 委員会の委員を務めることができるようになりました (22-18)。

RI 財務

年次報告書と予算：すべてのクラブとローターアクトクラブは、RI の年次報告書と予算を RI ウェブサイトから入手できるものとすることが規定されました (22-54)。

RI 役員

RI 理事：RI 理事および理事指名委員会委員の資格条件から、ロータリー研究会と国際大会への出席という条件が削除されました (22-21)。

元役員という立場：RI 理事会は、そのような決定が下されるべきではない理由を元役員が述べる聴聞の機会を与えた後で、ロータリアンの元役員身分を剥奪する権限が与えられます (22-27)。

国際ロータリー第 2510 地区危機管理基金規約（案）

第 1 条（目的）

1. この基金は、国際ロータリー第 2510 地区内外の災害や事故及びパンデミック等の危機発生時に対応するために必要な資金に充てることを目的とする。
2. 前項のほか、次世代を担う青少年の健全育成を図るために地区を挙げて支援することを目的とする。

第 2 条（名称）

この基金の名称は、国際ロータリー第 2510 地区危機管理基金（以下「基金」と略称）とする。

第 3 条（財産）

1. 基金の財産は、以下をもって構成する。
 - (1) 一般地区資金及び特別地区資金繰越金からの拠出金
 - (2) 基金の目的に賛同して寄せられる寄付金
 - (3) その他の収入金
2. (1) の拠出金は、ガバナー、地区財務委員長及び地区危機管理委員長の協議により、拠出額・時期を発議し、諮問会議の助言を得て会長・幹事会で決定し、地区大会で報告する。

第 4 条（基金の使途）

1. 地区内の甚大な災害・事故・パンデミック等の危機発生時の支援。
2. 地区外の甚大な災害・事故・パンデミック等の危機発生時の支援。
3. 地区若しくはクラブで実施する青少年奉仕事業及び青少年の参加するプログラムにおいて、
 - (1) 青少年に損害が発生した場合の損害の補填。
 - (2) 青少年に損害が発生した場合の地区及びクラブが対応するために必要な資金。
4. その他、地区危機管理委員会が特に必要と認めた場合。

第5条（基金の管理）

1. 基金の管理・執行・運営は、ガバナーの監督の下、危機管理委員会が所管する。
2. 危機管理委員会は、委員長の外数名の委員を基金担当の委員に任命することができる。
3. 基金は基金会計とし、一般地区資金及び特別地区資金とは区別して管理する。
4. 危機管理委員長は、毎年会計年度終了後2ヶ月以内に監査を受け、財産及び執行状況についてガバナーに報告する。
5. 基金からの支出は、危機管理委員会の決議をもって決定し、ガバナーの承認を得て執行する。
6. 基金から支出されて損害の補填に充てられた場合、当該損害について損害保険から填補された場合はその填補額を基金に返還するものとする。

第6条（会計年度）

基金の会計年度は、毎年7月1日に始まり翌年6月末日までの1年間とする。

第7条（改正）

基金規約の改正は、危機管理委員会での審議を経て、諮問会議の助言を得、会長・幹事会で決定する。

付則 本基金規約は、2023年 月 日より施行する。

国際ロータリー第2510地区
地区内ロータリークラブ 会長エレクト各位

国際ロータリー第2510地区
新会員研修小委員会
委員長 西方 洋 昭

新会員研修用アンケート協力をお願い

この度、地区新会員研修小委員会では全国的に退会率の高い入会3年未満の新会員とコロナ禍の影響を受けた3年間をプラスした入会6年未満の新会員を対象とした、多くのメンバーと親睦が深まる新会員セミナー及びファイアースイドミーティングを地区内の各クラブの意向を踏まえた形で開催したいと考えております。付きましては各クラブの実情及び意向について回答頂きたくアンケート調査へのご協力をお願い致します。

別紙のアンケート用紙にご記入頂き 新会員研修小委員会 西方 までFAX
又はメールにて返信をお願い致します。

RI第2510地区 新会員研修小委員会 委員長 西方洋昭

F A X : 0126-24-5868

Mail : hiro@nisikata.jp

提出期限：2023年3月31日

会長-21

ロータリー情報冊子のご案内

拝啓 時下ますますご清栄にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

平素はロータリー奉仕活動に、そしてロータリー情報・研修にご尽力されていることと思います。

全国のシニアリーダー、地区・クラブのリーダーの皆様のご要望に応え、扱い易く新しいロータリー情報ハンドブックをロータリアンへのご指導、研修資料としてご利用を賜ればと思います。

「会員勧誘からロータリーに関する各種研修」の資料として、今後とも微力ながら、継続的な「ロータリーを学ぶ」に貢献できれば幸いです。

2023年2月発行
最新版！



ロータリー情報ハンドブック (第4版)

(用語とロータリー資料集)
A5判 ビニール表紙 本文2色 (926頁)
協力金 / 3,500円

新会員からベテラン会員までロータリアン必携として貴重な資料です。最新のロータリーの動向・情報がわかりやすく解説してあります。(3年毎に改訂版を発行)

●概要●

ロータリー用語集 / ロータリー財団 / ロータリー米山記念奨学会 / ロータリーの戦略計画 / DEI / ロータリーの歴史 / 歴代 RI 会長とテーマ / ロータリー・ローターアクトクラブ数・会員数 / 定款・細則 (2022年版)



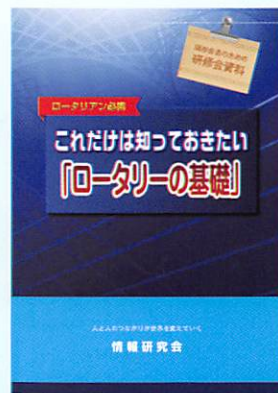
ロータリーへのお誘い
(会員増強・新会員候補者様用)
A4判・中面2色(8頁)
協力金 / 150円

クラブの独自性を生かして会員募集のためにお使いください。
(随時改訂版発行)



今日からロータリアン
(新会員オリエンテーション用)
A4判・中面2色(38頁)
協力金 / 400円

新会員のためのロータリー情報を1時間でわかるように、やさしく解説してあります。
(随時改訂版発行)



これだけは知っておきたい
「ロータリーの基礎」
A4判・中面2色(108頁)
協力金 / 700円

既存会員のためのロータリアン必携資料として、クラブでの研修などに最適な一冊です。
(随時改訂版発行)



ロータリー財団ハンドブック
(財団の総合研修資料)
A4判・中面2色(206頁)
協力金 / 1,400円

ロータリー財団の概要から各種の活動および補助金、寄付の種類などを分かりやすく解説しており、用語集も網羅しております。
(3年毎に改訂版発行) 2021年6月版

※本案内に掲載されている冊子の編纂については、すべて「情報研究会」が責任を負っています。

本研究会は、ロータリアンのために最新のロータリー情報を収集し、それらを分かりやすく、扱いやすく編集し、その作業を善意の奉仕活動として担い、日夜羅いロータリー活動の研鑽に努められるロータリアン各位への一助となるべく、全国から集ったロータリアンの有志の会です。よって甚だ恐縮ですが、各冊子には、今後も頻りに更新される新たな情報を、適宜編集して継続的に発刊できますよう、印刷諸費用と輸送費やその他実費相当分を善意の協力金として、冊子ごとにお納めいただけますようお願いいたします。ご協力賜りますようお願いいたします。また、本会の会員はクラブや地区を超え自由なロータリー談義を楽しんでおります。ご興味があるロータリアンのご参加を歓迎しております。

ご送金先
(口座)

三菱UFJ銀行 大和高田支店 (口座) 普通 0101727 (名義) 情報研究会 杉田 博
(ジョウホウケンキョウカイ スギタヒロシ)

(ご注意) 個人でご注文の場合は、必ず「お申込者名」に(個)+氏名、また、同一氏名(振込人)でご送金をお願いします。

情報研究会

<https://www.rotaryinformationgroup.jp>

〒639-0226 奈良県香芝市五位堂4-250

TEL : 050-1092-2634

E-mail : info@rotaryinformationgroup.jp

ロータリー情報冊子のご案内

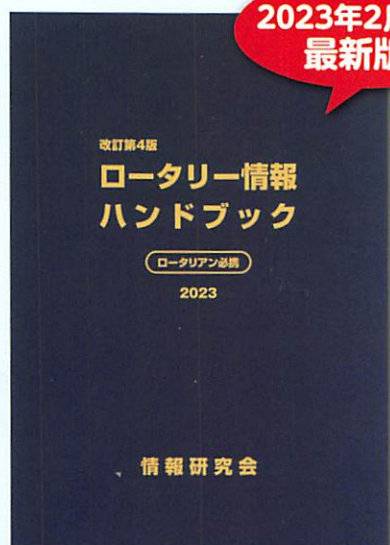
拝啓 時下ますますご清栄にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

平素はロータリー奉仕活動に、そしてロータリー情報・研修にご尽力されていることと思います。

全国のシニアリーダー、地区・クラブのリーダーの皆様の要望に応え、扱い易く新しいロータリー情報ハンドブックをロータリアンへのご指導、研修資料としてご利用を賜ればと思います。

「会員勧誘からロータリーに関する各種研修」の資料として、今後とも微力ながら、継続的な「ロータリーを学ぶ」に貢献できれば幸いです。

2023年2月発行
最新版!



ロータリー情報ハンドブック (第4版)

(用語とロータリー資料集)

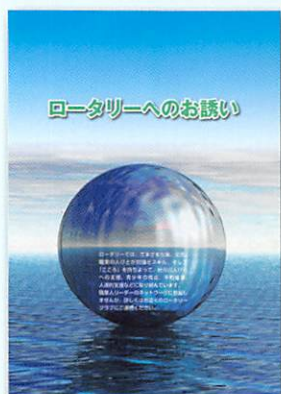
A5判 ビニール表紙 本文2色 (926頁)

協力金 / 3,500円

新会員からベテラン会員までロータリアン必携として貴重な資料です。最新のロータリーの動向・情報がわかりやすく解説してあります。(3年毎に改訂版を発行)

●概要●

ロータリー用語集 / ロータリー財団 / ロータリー米山記念奨学会 / ロータリーの戦略計画 / DEI / ロータリーの歴史 / 歴代 RI 会長とテーマ / ロータリー・ローターアクトクラブ数・会員数 / 定款・細則 (2022年版)



ロータリーへのお誘い
(会員増強・新会員候補者様用)

A4判・中面2色(8頁)

協力金 / 150円

クラブの独自性を生かして会員募集のためにお使いください。(随時改訂版発行)

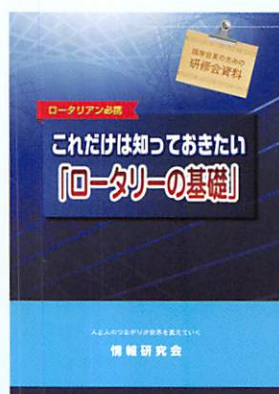


今日からロータリアン
(新会員オリエンテーション用)

A4判・中面2色(38頁)

協力金 / 400円

新会員のためのロータリー情報を1時間でわかるように、やさしく解説してあります。(随時改訂版発行)



これだけは知っておきたい
「ロータリーの基礎」

A4判・中面2色(108頁)

協力金 / 700円

既存会員のためのロータリアン必携資料として、クラブでの研修などに最適な一冊です。(随時改訂版発行)



ロータリー財団ハンドブック
(財団の総合研修資料)

A4判・中面2色(206頁)

協力金 / 1,400円

ロータリー財団の概要から各種の活動および補助金、寄付の種類などを分かりやすく解説しており、用語集も網羅しております。(3年毎に改訂版発行) 2021年6月版

※本案内に掲載されている冊子の編纂については、すべて「情報研究会」が責任を負っています。

本研究会は、ロータリアンのために最新のロータリー情報を収集し、それらを分かりやすく、扱いやすく編集し、その作業を善意の奉仕活動として担い、日夜羅いロータリー活動の研鑽に努められるロータリアン各位への一助となるべく、全国から集ったロータリアンの有志の会です。よって甚だ恐縮ですが、各冊子には、今後も頻りに更新される新たな情報を、適宜編集して継続的に発刊できますよう、印刷諸費用と輸送費やその他実費相当分を善意の協力金として、冊子ごとにお納めいただけますようお願いいたします。ご協力賜りますようお願いいたします。また、本会の会員はクラブや地区を超え自由なロータリー談義を楽しんでおります。ご興味があるロータリアンのご参加を歓迎しております。

ご送金先
(口座)

三菱 UFJ 銀行 大和高田支店 (口座) 普通 0101727 (名義) 情報研究会 杉田 博
(ジョウホウケンキュウカイ スギタヒロシ)

(ご注意) 個人でご注文の場合は、必ず「お申込者名」に(個)+氏名、また、同一氏名(振込人)でご送金をお願いします。

情報研究会

<https://www.rotaryinformationgroup.jp>

〒639-0226 奈良県香芝市五位堂4-250

TEL : 050-1092-2634

E-mail : info@rotaryinformationgroup.jp

発送料と送金先のご案内

ロータリー情報冊子の申込注文と代金(送料)の送金口座の案内

弊会発行のロータリー情報冊子の協力金+送料は**前納制**です。

ご送金確認後、1週間以内でお手元に届くよう発送手続きをしております。
なお、納品時に、請求書、領収書(兼納品書)を添えて冊子をお送りさせていただきます。

ご注文後3週間以内にご送金ください。

■注文書の作成と送信

情報冊子の申込・注文書の送付(ご注文毎に、ウェブサイトより最新の注文書をご使用くだ

- 注文書は、恐れ入りますが、EXCELファイルをご利用ください。
- Eメールにて、注文書は「添付」として送信ください。

■発送料(送料含む)

1. 冊子①～④のみ場合:

種類や部数に関係なく一律900円(日本国内一律)です。

2. 冊子⑤と冊子①～④を含む場合: 下表通りです。

冊子⑤および 冊子①～④購入の場合		冊子⑤のみ注文の場合	
冊子⑤だけの 合計冊数	送 料	冊子⑤ 合計冊数	送 料
1～5冊	2100円	1～5冊	1500円
6～10冊	2400円	6～10冊	1800円
11～15冊	2600円	11～15冊	2100円
16～20冊	2900円	16～20冊	2400円
21～25冊	3200円	21～25冊	2700円
26～30冊	3700円	26～30冊	3200円
31～40冊	4200円	31～40冊	3700円
41～50冊	4700円	41～50冊	4200円
51～60冊	5200円	51～60冊	4700円
61～70冊	5700円	61～70冊	5200円
71～80冊	6200円	71～80冊	5500円
81～90冊	6700円	81～90冊	6000円
91～100冊	7200円	91～100冊	6500円
101～110冊	7700円	101～110冊	7000円
111～120冊	8200円	111～120冊	7500円

(お願い)冊子制作費(編集・印刷代)として、1冊当たりのご協力金は「申込・注文書」に記載通りです。

2022年10月15日以降より送料が本表通り改訂されました。

メモ:

■送金先(前納制)

金融機関: 三菱UFJ銀行

支店名: 大和高田支店
(ヤマト)

口座: (普) 0101727

名義: **情報研究会**
杉田 博

(ジョウホクケンキュウカイ スギ ヒロシ)

(注1)注文書の名称と同じ名前をご使用下さい。

(注2)個人申込の場合は個人名で振込下さい。

●情報研究会

連絡先:(TEL)050-1092-2634

Email:info@rotaryinformationgroup.jp

杉田 博

〒639-0226奈良県香芝市五位堂4-250

<https://www.rotaryinformationgroup.jp>

弊会の新しいロータリー情報は、ロータリー・
ロータリアンのために、ロータリアンによる
ボランティア活動で成り立っております。
ご支援、ご協力をお願いします。

ロータリー情報冊子申込(予約) 注文書

内のみご記入ください。<協力金:編集・印刷費です、>

申込日: 2023/02/

No	冊子名	協力金/冊	注文数(冊)	合計金額(円)
①	ロータリーへのお誘い(会員増強・会員勧誘用)(改訂13版)	150円		円
②	今日からロータリアン(新会員オリエンテーション用)(改訂17版)	400円		円
③	これだけは知っておきたい「ロータリーの基礎」(改訂12版)	700円		円
④	ロータリー財団ハンドブック2021年版(財団関係全般:改訂5版)	1400円		円
⑤	ロータリー情報ハンドブック2023年版(ロータリー全般:改訂4版2月末発行)	3500円		円
⑤	ロータリー情報ハンドブック2020年版(ロータリー全般:改訂3版在庫あり)	3000円		円
ご送金予定日: 2023年02月 日		(*送料をご入力して下さい)		円
特記事項	<p>■送料については、本ファイルの「送料一覧」シートをご参照ください。</p> <p>1.冊子⑤を含む場合、送料は均一ではありません。 (別シートまたは別紙の発送料案内書参照)</p> <p>2.冊子①~④のみ注文は、部数に関係なく発送料は一律900円です。 ●ただし、冊子④~⑤は数量限定版のため、在庫切れの場合もありますので、ご確認の上申込、ご注文ください。 ●協力金とは、冊子編集・印刷代で、ご支援、ご協力ください。 ●冊子⑤2023_改訂第4版は2月末発行(2020年版(改訂第3版)在庫ある。)</p>			円
	総送金合計額			円

お申込者・冊子の送付先

必要事項を入力後、Eメールに本書(Excelファイル)を添付してお送りください。(FAX不可)

地区番号 地区

ロータリークラブ
ガバナー/地区事務所
ガバナーエレクト事務所

お申込者名 又は (個人申込の場合) (個)

(クラブ担当者又は事務局員名) 個人申込の場合は必ず送金者名と同じ氏名をご記入ください。

送付先 〒 電話 FAX

都道府県名 Eメール

住所

ご連絡事項 個人申込の場合:地区・所属クラブ名の記入必要(個人申込の場合、送金人も個人名にしてください)。
送料 「送料一覧」シートをご参照ください。(もし、注文書に誤りや在庫不足があればメールでご連絡します)

ご送金先	三菱UFJ銀行	連絡先	〒639-0226 奈良県香芝市五位堂4-250
	大和高田支店(口座)普通 0101727 ヤマトタカダ (名義) 情報研究会		TEL:050-1092-2634(直通)
	ジョウホウケンキュウカイ 杉田 博(スギタヒロシ)		Eメール:info@rotaryinformationgroup.jp ●案内書・申込書・冊子サンプル(ホームページ参照) https://www.rotaryinformationgroup.jp

(注意事項):次回注文時も、ご注文直前にウェブサイトより最新の注文書をダウンロードしてご利用ください。

国際ロータリー第 2510 地区

2023-2024 年度 クラブ会長の皆様

第 2510 地区 2023-2024 年度

RLI 委員会 委員長 平川香織

2023-2024 年度「第 5 期 RLI セミナー」のお知らせ

拝啓 早春の候益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より地区委員会活動にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。会長エレクトの皆様におかれましては、次年度に向けて意欲に満ち溢れていることと存じます。

さて、当 RLI 委員会では、今年度同様に次年度も下記の日程にて「RLI セミナー」を開催いたします。貴クラブの年間スケジュールの作成にあたり、ご予定に組み込んでいただきたくお願い申し上げます。セミナー毎にご案内申し上げますが、詳細はご説明申し上げますのでお問い合わせいただきたく存じます。

RLI は、ロータリアン一人ひとりがロータリーをより深く学ぶ“きっかけ”を作り、クラブの活性化を目指しております。クラブの活性化には、会員全員のリーダーシップを育むことがとても重要です。必ずや貴クラブの活性化の一助となるセミナーと考えておりますので、是非、これから貴クラブを担っていくリーダーとなりうる会員の方をご参加させていただき、それぞれのロータリアンの成長と、クラブ運営に活かしていただきたく存じます。 何卒よろしくお願い申し上げます。 敬具

記

- 【開催日程】 ◆RLI セミナーパートⅠ 2023 年 9 月 10 日(日)
◆RLI セミナーパートⅡ 2023 年 11 月 26 日(日)
◆RLI セミナーパートⅢ 2024 年 2 月 25 日(日)
◆DL 研修会 2024 年 3 月 日()
◆RLI セミナー卒後コース 2024 年 5 月 19 日(日)

- 【受講対象】 2023-2024 年度のクラブ会長が受講者を選出。
ロータリー歴・役職にとらわれることなく、将来クラブを担っていく会員。

- 【セミナー内容】 パートⅠ～Ⅲ ファシリテーション方式でテーマ毎にディスカッション
DL 研修会 ファシリテーションの活用・ファシリテーターとしての研修
卒後コース パートⅠ～Ⅲ以外のロータリーの基本理念と新しい流れ

- 【開催方法】 Zoom によるオンライン開催

- 【問い合わせ】 E-mail: rotary2510rli@gmail.com (地区 RLI 委員会)
TEL: 090-3117-5122 (平川 RLI 委員長)

以上

会長-追加